



▶ご注文先  
**FAX: 03-3264-5232**  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様

冊数計

様 冊

■文学・随筆 ≫ 国内文学

page 1/9

1	狂歌宣言 ——先千寿狂歌集 黒部猿田彦 著	四六判上製／288頁 定価（本体価格1500円+税） 1999年4月刊 ISBN 978-4-8460-0144-5	衰退した文芸＝狂歌に新たな生命を注ぎ込まんと本格狂歌に狂奔する著者の狂歌純文学宣言の書。	冊
2	漢字川柳 1400字記憶術 長崎あづま 著	B6判並製／310頁 定価（本体価格1262円+税） 1996年4月刊 ISBN 978-4-8460-0210-7	内田百閒「阿房列車」の登場人物・甘木君が「某」を分解したネーミングであることに啓示を受けた著者が考え出した「こじつけ漢字記憶川柳」。駄じゃれも慎ましく見え隠れ。	冊
3	平澤計七作品集 大和田茂・藤田富士雄 編	A5判上製／741頁 定価（本体価格6500円+税） 2003年12月刊 ISBN 978-4-8460-0348-7	関東大震災の混乱の中で、権力によって惨殺された生糸の労働者作家平澤計七の作品集。小説、戯曲、評論、ルポルタージュのほか、新たに発見された資料も収録。	冊
4	三つ目のアマンジャク 松下清雄 著	A5変判上製／1302頁 定価（本体価格8000円+税） 2004年11月刊 ISBN 978-4-8460-0418-7	著者が50年を賭けた農民運動の全経験が籠められている。その万感の想いが、バーチャン式の多響楽となつて奇跡的に顕現した化け物の物語。いいだもも氏、推薦の長編小説。	冊
5	美人作家は二度死ぬ 小谷野敦 著	四六判上製／232頁 定価（本体価格1400円+税） 2009年1月刊 ISBN 978-4-8460-0696-9	もしあの作家が若死にしなかつたら……小谷野敦が描く文学の姿！20年後の文学賞はどうなっているのか！「純文学の祭り」併録。	冊
6	新入社員物語 船岡末利 著	四六判上製／238頁 定価（本体価格1600円+税） 2008年12月刊 ISBN 978-4-8460-0779-9	昭和29年、難闇を突破して一流商社R交易に就職した林良作。だが期待を裏切られる仕事に、鬱々とした日々を過ごす。やがて国際的な舞台での活躍を夢み、ある決心をするに至るのだが……。青春の試練の日々を描く。	冊
7	明暗 ある終章 桑川光樹 著	四六判上製／440頁 定価（本体価格3800円+税） 2009年1月刊 ISBN 978-4-8460-0780-5	漱石を追って20年。夏目漱石最後の作品であり、未完に終わつた「明暗」。その完結編を、視点・文体といった原典の尊重を基本姿勢に、漱石が残した創作メモをもとに描ききる。	冊
8	八十八夜物語 上 半村良 著	四六判並製／491頁 定価（本体価格2000円+税） 2008年12月刊 ISBN 978-4-8460-0792-8	酒場を知り尽くした著による大長編ロマン。単行本初収録のエッセイ2本を併録。	冊
9	八十八夜物語 下 半村良 著	四六判並製／533頁 定価（本体価格2000円+税） 2008年12月刊 ISBN 978-4-8460-0793-5	平凡なOLから一流ホステスをめざす妙子、粋な会話を交わす常連とバーテン、酒場に交差する男たち、夜の銀座に織りなす人間模様。直木賞作家が熟達した筆で酒場の哀歎を描いた人情風俗小説。	冊
10	世相講談 上 山口瞳 著	四六判上製／368頁 定価（本体価格1900円+税） 2008年1月刊 ISBN 978-4-8460-0794-2	昭和40年——。みんな必死に生きていた。風呂屋、刑事、女給、職業野球選手、月給鳥、棋士、ストリッパー、脣屋、力士、医者、鳶、漁師……。山口瞳が絶妙の語り口で庶民の哀感を描く昭和世話物集。	冊



▶ご注文先  
**FAX: 03-3264-5232**  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日	ご担当者様	冊数計
	様	冊

■文学・随筆 ≫ 国内文学

page 2/9

11	世相講談 中 山口瞳 著	四六判上製／400頁 定価（本体価格1900円+税） 2008年2月刊 ISBN 978-4-8460-0795-9	バスガイドにモデルにバーテンダー、競馬記者に発明マニヤに酒場の女、寿司屋に皮革屋に活版屋、看護婦、按摩、靴磨き……。高度成長の隅っこでジットケナゲに生きてます。昭和に生きた名もなき人々をひたと見つめる珠玉のルポ集。	冊
12	世相講談 下 山口瞳 著	四六判上製／400頁 定価（本体価格1900円+税） 2008年3月刊 ISBN 978-4-8460-0796-6	旅館の女将、祇園の舞妓、フーテン娘、葬儀屋、質屋、運転手、行商……。この人生、いといしんです。名手・山口瞳、もう一つの代表作、待望の復刊。	冊
13	彫辰捕物帖 上 梶山季之 著	四六判上製／398頁 定価（本体価格2200円+税） 2008年5月刊 ISBN 978-4-8460-0797-3	江戸で評判の刺青師“彫辰”。彼は二本の針を操る秘術の使い手だった……。鬼才・梶山季之による好色時代小説、待望の復刊。	冊
14	彫辰捕物帖 中 梶山季之 著	四六判上製／416頁 定価（本体価格2200円+税） 2008年6月刊 ISBN 978-4-8460-0798-0	鬼才・梶山季之による痛快時代小説。刺青師“彫辰”が江戸を舞台に八面六臂の大活躍。春画、遊女、男色、媚薬、張形などの江戸風俗と、謎解きの妙味が出色的短編集。	冊
15	彫辰捕物帖 下 梶山季之 著	四六判上製／408頁 定価（本体価格2200円+税） 2008年7月刊 ISBN 978-4-8460-0799-7	江戸性風俗が満載の艶笑時代小説の傑作。江戸でおこる怪事件。ご存じ“彫辰”が快刀乱麻をたつ！ 平賀源内、大田南畠も登場する唯一無二の時代小説集。	冊
16	人情馬鹿物語 川口松太郎 著	四六判並製／336頁 定価（本体価格2000円+税） 2013年5月刊 ISBN 978-4-8460-0895-6	大正期の東京下町を舞台にした人情小説の名作12編、待望の復刊。	冊
17	続人情馬鹿物語 川口松太郎 著	四六判並製／312頁 定価（本体価格2000円+税） 2009年6月刊 ISBN 978-4-8460-0896-3	下町に住む市井の人々の哀歎をストーリーテラーの名手が描いた人情小説集。初単行本化を含む全11編。	冊
18	波濤の群像 安福基子 著	四六判上製／408頁 定価（本体価格2500円+税） 2009年10月刊 ISBN 978-4-8460-0906-9	“在日”的新しい文学の誕生！ 壮大なスケールで描く、男と女の愛の物語。60年代の日本社会をたくましく生きぬいた、在日韓国人たちの「家族の肖像」。	冊
19	中島敦殺人事件 小谷野敦 著	四六判上製／304頁 定価（本体価格2000円+税） 2009年12月刊 ISBN 978-4-8460-0908-3	中島敦生誕100年で賑わう文藝ジャーナリズムに対して、あんなに寡作でしかも元ネタのある小説をいくつか書いただけの中島敦がそれほど偉い作家なのかという疑問を小説の形で書いたもの。前作『美人作家は二度死ぬ』の続編で、菊池涼子が主役だが、本作だけでも読みます。	冊
20	山口瞳対談集1 山口瞳ほか 著	四六判並製／344頁 定価（本体価格1800円+税） 2009年8月刊 ISBN 978-4-8460-1013-3	礼儀、東京、酒、女、文学、野球、将棋、競馬……。頑固オヤジの言い分。司馬遼太郎、池波正太郎、長島茂雄。珠玉の対談13編。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日	ご担当者様	冊数計
冊	冊	冊

■文学・随筆 ≫ 国内文学

page 3/9

21	山口瞳対談集2  山口瞳ほか 著	四六判並製／336頁 定価（本体価格1800円+税） 2009年9月刊  ISBN 978-4-8460-1014-0	人生の奥深さを知る.....頃固オヤジの言い分。瀬戸内晴美、大橋巨泉、嵐寛寿郎、王貞治、色川武大、野坂昭如。厳選対談15編。	冊
22	山口瞳対談集3  山口瞳ほか 著	四六判並製／336頁 定価（本体価格1800円+税） 2009年10月刊  ISBN 978-4-8460-1015-7	山口瞳の話を聞こう。頃固オヤジの言い分。遠藤周作、丸谷才一、俵万智、中原誠、常磐新平、河野多恵子。対談12編収録。	冊
23	山口瞳対談集4  山口瞳ほか 著	四六判並製／320頁 定価（本体価格1800円+税） 2009年11月刊  ISBN 978-4-8460-1016-4	読むと背筋がピンとします。頃固オヤジの言い分。田村隆一、伊丹十三、高橋義孝、矢野誠一、大原麗子、嵐山光三郎.....対談15編を収録。	冊
24	山口瞳対談集5  山口瞳ほか 著	四六判並製／328頁 定価（本体価格1800円+税） 2009年12月刊  ISBN 978-4-8460-1017-1	師匠に学び、友と語らい、後輩を諭す。頃固オヤジの言い分。『江分利満氏の優雅な生活』『男性自身』『血族』.....山口文学の源がここにある。対談12編を収録。	冊
25	お前極楽 ——江戸人情づくし 榎本滋民 著	四六判並製／288頁 定価（本体価格2000円+税） 2010年5月刊  ISBN 978-4-8460-1045-4	男の見栄、女の意地。江戸の片隅にひっそり生きる人々のかくも哀しく艶やかな物語。江戸情緒豊かに描いた人情時代小説集。	冊
26	性の迷路 ——パリの日本人殺人事件 高山定利 著	四六判上製／208頁 定価（本体価格1500円+税） 2010年7月刊  ISBN 978-4-8460-1048-5	主人公は性的マイノリティーに属し、ヨーロッパに憧れる青年。新宿のゲイバーで知り合ったオランダ人を頼って渡欧、パリでの暮らしに目途がたつその直前、彼を待ち受けていたものとは？サスペンスタッチで描く蠢くパリの人間像。	冊
27	六本木GENJI陽香留 高田裕一 著	四六判上製／240頁 定価（本体価格1600円+税） 2010年10月刊  ISBN 978-4-8460-1053-9	生花界の鬼才だった桐花の娘、ヒカル。幸せな日々からの挫折、父の事業破綻。やむなくキャバクラの世界へ。そこで、小説家、大学教授、ライブハウス店長、セクハラ・オーナー、組若頭など、未知の人々に遭遇しつつも、音楽の道へ。	冊
28	人情 安宅の関 戸田宏明 著	四六判並製／312頁 定価（本体価格2600円+税） 2011年5月刊  ISBN 978-4-8460-1066-9	身分をいつわり身をやつし、奥州を目指す義経一行。鎌倉の頼朝から「義経を通すな」と嚴命された安宅の関守・富樫は.....ほのぼの晴れ晴れとした、昔の味の時代小説。嵐山光三郎による書き下ろしエッセイも収録。	冊
29	ギンギラ★落語ボーカイ 三遊亭白鳥 著	四六判並製／344頁 定価（本体価格1600円+税） 2011年11月刊  ISBN 978-4-8460-1104-8	奇抜な発想と独自のスタイルで新風を吹き込み、100本以上の新作落語を作った稀代のストーリーテラーによる初めての長編小説。現役落語家だけが書けるエンタテインメント芸道小説。	冊
30	愛に飢えた『フランス留学記』 高山定利 著	四六判上製／508頁 定価（本体価格3000円+税） 2011年12月刊  ISBN 978-4-8460-1112-3	J・J・ルソーのひそみに倣っていえば、神の前に出た時、「これがわたしの本当の姿です」と申告できるだろうか。1960-61年のパリ、ボルドー等を舞台にしたエリート社員の特異な体験の小説化。	冊



▶ご注文先  
**FAX: 03-3264-5232**  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日	年	月	日
冊			
冊			

■文学・随筆 ≫ 国内文学

page 4/9

31	林美美子 著 放浪記 復元版	A5判上製／376頁 定価（本体価格3800円+税） 2012年12月刊  ISBN 978-4-8460-1185-7	放浪記刊行史上初めての校訂復元版。震災文学の傑作が初版から80年の時を経て、15種の書誌を比較校合した緻密な校訂のもと、戦争と検閲による伏せ字のすべてを復元し、正字と歴史的仮名遣いで甦る。	冊
32	天草・逗子・鶴岡・そして終焉  喜多哲正 著	四六判上製／248頁 定価（本体価格2000円+税） 2014年4月刊  ISBN 978-4-8460-1322-6	評論集『挑発の読書案内』を世に問うた著者が、西洋近代の核心と対峙し、絶えずイロニーを意識しながら、寓意性を駆使し、実作者として30年の沈黙を破って書き下ろした珠玉の最新小説集。	冊
33	宇喜多秀家の松  縞田七重 著	四六判上製／288頁 定価（本体価格1800円+税） 2014年9月刊  ISBN 978-4-8460-1354-7	八丈島の松は何を見たか。豊臣五大老のひとりとして「関ヶ原合戦」（1600年）で敗退する秀家と、八丈島への流人第1号（1606年）となった秀家を、過去と現在の視座よりとらえ、お豪への想いを軸に、人間秀家を描き出す。	冊
34	陰陽四谷怪談 ——忠臣蔵異聞  脇坂昌宏 著	四六判上製／344頁 定価（本体価格1900円+税） 2014年9月刊  ISBN 978-4-8460-1355-4	ご存じ四代目・鶴屋南北による「東海道四谷怪談」に想を得て書き下ろした、新進の作家による本格派時代小説。お岩の夫・民谷伊右衛門を主人公に、元禄武士の苦悩と挫折を、忠臣蔵と四谷怪談の物語をからめつつ描く。	冊
35	パーフェクト・ワールド  鈴木隆之 著	四六判上製／360頁 定価（本体価格2000円+税） 2014年11月刊  ISBN 978-4-8460-1386-8	群像新人賞受賞作家による近未来SF超大作！ 地球を次々に襲う災害、災厄。世界中の人々が終末的な危機感を抱えるなか、少数のエリート達で構成されるく賤人組織49人委員会による人類の地球外居住プロジェクトが発足される。果たして人類は生き延びられるのか。	冊
36	新宿伝説 ——石森史郎アーカイブス  石森史郎 著	A5判上製／400頁 定価（本体価格3400円+税） 2015年4月刊  ISBN 978-4-8460-1404-9	「ウルトラマンA」や「銀河鉄道999」など、数多くの名作を手掛けたベテラン脚本家の知られざる作品を一挙集成！ 過ぎ去った懐かしき日々と忘られない人々の思い出を語った書下ろしエッセイ「青春追想・飯田さん、阿木チャン、三島先生」も収録。	冊
37	虹のジプシー 完全版  式貴士 著	四六判上製／360頁 定価（本体価格3000円+税） 2015年4月刊  ISBN 978-4-8460-1405-6	「カンタン刑」の著者が遺した唯一の長篇SFが完全版で蘇る。幻の同人誌版や秘蔵エッセイを収録し全てのバージョンが楽しめる決定版！	冊
38	家庭内捨て子物語  入江健二 著／高山啓子 画	四六判並製／276頁 定価（本体価格1800円+税） 2016年12月刊  ISBN 978-4-8460-1556-5	「叩かれると、顔が腫れるだけでなく心もねじくれてしまします」——幼い頃から“できの悪い子”といわれ続けた二郎は、医者への夢と父への反発心を胸に秘めながら人一倍正義感の強い大人へと成長していく。虐待で人知れず深い心の傷を抱えて生きる子どもたちへの温かな応援歌。	冊
39	現車 前編  福島次郎 著	A5判上製／344頁 定価（本体価格2400円+税） 2017年4月刊  ISBN 978-4-8460-1580-0	小旅館の主の祖父、博打の胴元の娘、興行師の夫を主人公に熊本を舞台に生きる人々を闊達に描く情念の文学。評論家・渡辺京二氏推薦の日本文学史上に残るべき作品！	冊
40	現車 後編  福島次郎 著	A5判上製／408頁 定価（本体価格2600円+税） 2017年4月刊  ISBN 978-4-8460-1581-7	小旅館の主の祖父、博打の胴元の娘、興行師の夫を主人公に熊本を舞台に生きる人々を闊達に描く情念の文学。評論家・渡辺京二氏推薦の日本文学史上に残るべき作品！	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232

〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日	年	月	日
	冊		

■文学・随筆 ≫ 国内文学

page 5/9

41	毒盃	A5判上製／304頁 定価（本体価格3200円+税） 2017年1月刊  佐藤紅緑 著／町田久次 校訂	ISBN 978-4-8460-1582-4	ペトログラードに生を享けた浪雄は日露戦争下に来日するが、後に自らの銅像除幕式で「毒盃」を仰ぐ運命に弄ばれる。大正4年に『福島民友新聞』に連載された、「佐藤紅緑全集」未収録の幻の長編を挿絵と共に単行本化。	冊
42	老愛小説	四六判上製／320頁 定価（本体価格2200円+税） 2017年12月刊  古屋健三 著	ISBN 978-4-8460-1633-3	フランスから日本へと舞い戻った大学教師。古都で出逢った女、異国に置き去りにした女、幼い日に消えた母への追憶。過去と現在、異国と故国、男と女の思いが交錯する—。長くフランスで仏文学研究に勤しんだ著者が放つ、時を越える幻想恋愛譚。濃艶な三篇を束ねた小説集。	冊
43	埋もれた波濤	四六判上製／280頁 定価（本体価格2000円+税） 2018年8月刊  滑志田隆 著	ISBN 978-4-8460-1735-4	あの夏、269人がサハリンの海に消えた。1983年、北方の海上に消息を絶った大韓航空機。数多の無辜の命を奪ったのは、ソ連戦闘機が放ったミサイルだった。報道の最前線で国際政治の思惑と入り乱れる情報に翻弄される記者たちの奮闘と葛藤を描く。	冊
44	佐藤洋二郎小説選集 1 佐藤洋二郎小説選集一「待ち針」	四六判上製／336頁 定価（本体価格2000円+税） 2019年9月刊  佐藤洋二郎 著	ISBN 978-4-8460-1821-4	1992年『河口ヘ』で注目されて以降、数多くの小説を生み出してきた佐藤洋二郎。市井の人々の営み、働く人々、男と女の愛などに、鋭い視点から情愛ある眼差しを向けながら描くその小説は、私たちに静かな感動を与えてくれる。	冊
45	佐藤洋二郎小説選集 2 佐藤洋二郎小説選集二「カプセル男」	四六判上製／304頁 定価（本体価格2000円+税） 2019年10月刊  佐藤洋二郎 著	ISBN 978-4-8460-1822-1	市井の人々の営み、働く人、男女の愛などに情愛溢れた眼差しを向け、生まれ育った九州、山陰、千葉・東京を舞台に紡いだ物語は、時には日常から神話的世界へ扉を開く。単行本未収録、珠玉の短編・中編を集めた三巻選集の第二巻。「ホオジロ」「遠音」など八編	冊
46	医療小説 ドクターG（じい）の教訓	四六判上製／264頁 定価（本体価格1800円+税） 2019年3月刊  高橋弘憲 著	ISBN 978-4-8460-1824-5	老境に入った開業医ドクターG（じい）は、クリニックを受診した医学生「有里」に、医師として大切な知恵や心を伝え続ける。真っ直ぐな性格の若い女性が、いろんな症例や出来事を通じて成長する姿を描く医療小説。	冊
47	渴きのままに ——七〇年の思索をたどる自伝的小説	A5変判上製／700頁 定価（本体価格6000円+税） 2020年4月刊  江口幹 著／奥沢邦成 解説	ISBN 978-4-8460-1920-4	全十章、エピローグまで構想されたものの、九章まで途絶。未完の書とはなったものの、遺されたこの大部の本書は、生きることの方向性を見失いつつある多くの現代人に、その手がかりを与えてくれる1冊です。	冊
48	医療小説 ドクターGの教訓【番外編】コロナ騒動	四六判上製／152頁 定価（本体価格880円+税） 2020年5月刊  高橋弘憲 著	ISBN 978-4-8460-1944-0	現役医師による緊急出版！『医療崩壊』はくいとめられるのか。くいとめるために、政治家・医療関係者・国民は、どう考え、行動すればいいのか。臨場感に溢れる会話で新型コロナウイルスの正体に迫る！	冊
49	朱色の命	四六判上製／200頁 定価（本体価格1800円+税） 2020年10月刊  長野修 著	ISBN 978-4-8460-1991-4	俳人・夏井いつき氏推薦！死の間際にいる父、出産をひかえる妻と浩一。ある日、仕事相手である山本久美子に「精子バンクと契約したのよ」と告げられる。選択可能になった「生」に違和感を覚える浩一に、様々な問いかけが降りかかる。医療ジャーナリストの筆者がつづる、「生」の物語『朱色の命』。一児の父・ヒロが水族館に閉じ込められる。水も食料もない不思	冊
50	約束	四六判上製／216頁 定価（本体価格1800円+税） 2021年1月刊  平田豪成 著	ISBN 978-4-8460-2016-3	「人は他者の死を体験することはできる。…しかし、自分の死は体験することができない。自分の死を体験するのは、自分以外の誰かなのだ」—激動の昭和、ベトナム反戦運動と大学闘争を生きた青春の愛と死と再生の物語。【解説=佐々木幹郎】	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

様 冊

■文学・随筆 ≫ 国内文学

page 6/9

51	物語 小野小町の誕生 大塚英子 著	四六判上製／300頁 定価（本体価格2600円+税） 2021年6月刊 ISBN 978-4-8460-2052-1	『古今集』採録の18首を解析し、小町歌成立の秘密に迫った『古今集小町歌生成原論』から10年。そのとき蒐集したメモ類とともに、小町の出生から生長、帝との出会いを経て「夢の歌六首」の生成に至る歌人としての「小野小町」誕生までを描く伝奇小説。	冊
52	道祖神の口笛 滑志田隆 著	四六判上製／288頁 定価（本体価格1800円+税） 2021年6月刊 ISBN 978-4-8460-2058-3	——この男の言うことはまるで不可解だ。 第二次世界大戦により国からの統制が厳しくなる中、病弱な青年・首藤善介は、作家を自称する男・大庭に会う。 『ウタビトの塚』を訪ねるという大庭の口から繰り出される戦争・国家批判が、善介の「友人らの出征を見送ることしかできない」焦りを募らせる。	冊
53	チャンキ 森達也 著	四六判並製／522頁 定価（本体価格2400円+税） 2021年9月刊 ISBN 978-4-8460-2063-7	強烈な自殺衝動による突然死が蔓延する2033年の日本。原因である「タナトス」は、なぜか日本にだけやってくる。そんな中、生きる意味と実感を求めて、状況に抗う18歳の高校生チャンキに見えてきたものは? コロナ禍を経験した私たちに必読の書!	冊
54	さもなくば黙れ 平山瑞穂 著	四六判並製／240頁 定価（本体価格1800円+税） 2022年1月刊 ISBN 978-4-8460-2117-7	何よりもおぞろいのは、普通の人々だ! コロナ禍から10年が経過した日本の社会-。バイザーを利用した相互監視システムが構築され、どんな理由であれ、適合できない人々は「アンプラ」と呼ばれた。不適合の人々は「静山泊」に集まるが、地域住民による排斥運動に悩まされる。彼ら、彼女らの行く場所はあるのか? 人間の馴致しやすさと排斥への欲望を描いた書	冊
55	観察 説話 昔ばなし 喜多哲正 著	四六判上製／200頁 定価（本体価格1800円+税） 2022年3月刊 ISBN 978-4-8460-2146-7	不条理劇作家・別役実との長い交友を経て培った精神で書いた不条理小説三篇  六〇年の長きに亘って僕は、日本の不条理戯曲の第一人者である別役実から不条理の何たるかを学んできた。彼の初期戯曲の傑作「マッチ売りの少女」を見て驚嘆した僕は、彼に今後小説	冊
56	もう一つの白虎隊 ——二本松少年隊の最期 寺沢秀明 著	四六判上製／304頁 定価（本体価格1800円+税） 2022年10月刊 ISBN 978-4-8460-2188-7	悲劇はここにもあった 戊辰戦争で白虎隊よりも多くの死者を出した「二本松少年隊」が、現代への警鐘となってよみがえる。 著者渾身の歴史小説!	冊
57	竜神君の冒険 川野京輔 著／上野友彦 著	A5判並製／184頁 定価（本体価格1800円+税） 2023年8月刊 ISBN 978-4-8460-2207-5	卒寿記念出版第二弾! 日本推理作家協会名誉会員・川野京輔による少年少女向けミステリの傑作を初の単行本化。当時の挿絵を全て付し、長男・上野友彦氏による書下ろしエッセイを収録。	冊
58	ネアンデル人、サピエン人には会う 高田裕一 著／志摩飛龍 画、イラスト	四六判上製／136頁 定価（本体価格1000円+税） 2022年10月刊 ISBN 978-4-8460-2212-9	神様（デーヴァ）に導かれて 大昔に存在したサピエン人はネアンデル人から知識（ヴェーダ）を授かり、様々な困難に立ち向かってゆく。人類の進化の（特異点）をユーモラスに描いたファンタジー小説。	冊
59	椿飛ぶ天地 滑志田隆 著	四六判上製／224頁 定価（本体価格1800円+税） 2023年5月刊 ISBN 978-4-8460-2240-2	俳句趣味の人「必見の小説」——詩人・エッセイスト古屋久昭氏（日本現代詩人会・2022年度H氏賞選考委員長）推薦! 漱石の俳句（落ちざまに虹を伏せたる椿かな）をめぐり、椿は上向きか下向きかを寺田寅彦は検証する。一句を軸にした実験小説。紀行小説「平壤号」を併せて掲載。	冊
60	世界文学としての遠藤周作文学 ——ポストコロニアリズムと移動の観点から 董春玲 著	四六判上製／448頁 定価（本体価格4000円+税） 2023年5月刊 ISBN 978-4-8460-2268-6	遠藤文学全体に貫流する、移動をめぐるポストコロニアル的問題の諸相を作品文脈に即し精緻に読解・分析。従来の研究の枠組みを問い直し、世界に開かれた文学としての遠藤文学の新しい読みを提示する、若き研究者によるみずみずしい文学論。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232

〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

様 冊

■文学・随筆 ≫ 国内文学

page 7/9

61	いのちの声 ——八鳥治久に伴走した日々 藤原瑠美 著	四六判上製／208頁 定価（本体価格1800円+税） 2023年9月刊 ISBN 978-4-8460-2310-2	結婚して4年、ベトナム料理の葉っ葉が喉につまる「事件」をきっかけに、夫の体調はしだいに悪化していく。やがてレビー小体型認知症とわかった夫の在宅介護を続け、最期に自宅で看取るまでの感動的な記録。国際医療福祉大学大学院教授・大熊由紀子氏推薦。	冊
62	寺山修司 ぼくの青森ノオト 久慈きみ代 著	四六判上製／312頁 定価（本体価格3000円+税） 2023年12月刊 ISBN 978-4-8460-2340-9	若い日の常軌を逸した文芸活動は、「青森県の家なき子」にならぬために魂の故郷をさがし続けた姿であった。中学卒業時から二十一歳頃まで、若き日の初期作品群を読み解き、寺山修司の中に流れる前衛の血の本質と故郷観をあぶり出した意欲作。	冊
63	見えない世界を見る ——幻想童話集 坂井眞理子 著	四六判並製／320頁 定価（本体価格2000円+税） 1904年1月刊 ISBN 978-4-8460-2364-5	"本書は、画家、坂井眞理子の童話15篇とエッセイ3篇を集めたもの。童話は1969年から1981年まで書かれたもの、エッセイはその後書かれた。 坂井眞理子は、女子美術大学出身で、60年代にニューヨークに学んだ美術家。帰国後、縁あって、児童文学者・山室静が主宰していた童話雑誌『海賊』年に十年以上執筆を続けていた。『	冊
64	吉本ばななの文学と中国 ——『キッチン』を中心に 鄭秋迪	四六判上製／312頁 定価（本体価格2800円+税） 2024年3月刊 ISBN 978-4-8460-2386-7	鄭秋迪は、関東学院大学で吉本ばななについて中国での論文やネットと独自のアンケート調査から「中国で吉本ばななはどうのように受け入れられているか」を研究、ばなな独自の「好きっていう場」「半独語」「即非の文学」などを分析し、ばなな文学の本質に迫る。	冊
65	小説・池友会病院 下駄ばきICU PART III ——カマチグループ50年の軌跡——病院再生と東京進出 渋田哲也 著	B6判並製／468頁 定価（本体価格1500円+税） 2024年9月刊 ISBN 978-4-8460-2400-0	19床の一医院の再生から出発し、50年間で首都圏を含む28病院5511床、6医療専門学校（うち一大学）、スタッフ総勢約15000人を擁するまでにカマチグループを成長させた蒲池真澄という破天荒で痛快な医師の物語。	冊
66	赤い轍 村上政彦 著	四六判並製／296頁 定価（本体価格1800円+税） 2024年9月刊 ISBN 978-4-8460-2466-6	傷ついたこの世界を修復せよ！命の限りサヴァイヴせよ！ルーツを隠して妻に捨てられた「在日」の男と、小学生の息子に自殺されてホームレスになった片腕の男が出会った。瀬戸際の二人が修復とサヴァイバルの物語を始める。	冊
67	ことば より そう 小沼純一 著	四六判並製／160頁 定価（本体価格1800円+税） 2024年11月刊 ISBN 978-4-8460-2482-6	詩人で批評家の小沼純一は、音楽評論家、研究者として知られ、音・音楽についてのその著書も多く、ライナーノーツも多数書いている。著書のタイトルを見ても、バッハ、イザイ、ブランク、サティ、ケージ、ピアソラ、ルグラン、ジョビン、パカラック、武満徹、高橋悠治、柴田南雄、コリン・マクフィー、中森明菜、ミニマル・ミュージック、ジャズ、無伴奏、フィ	冊
68	大菩薩峠 大菩薩峠【都新聞版】第一巻 中里介山 著	A5判上製／312頁 定価（本体価格3200円+税） 2014年1月刊 ISBN 978-4-8460-1295-3	大正2年から10年まで、のべ1438回にわたって連載された「大菩薩峠」を初出テキストで復刻。井川洗匡による挿絵も全て収録し、中里介山の代表作が発表当時の姿でよみがえる。第1巻には第一回連載・全150回分を完全収録。	冊
69	大菩薩峠 大菩薩峠【都新聞版】第二巻 中里介山 著	A5判上製／224頁 定価（本体価格2400円+税） 2014年3月刊 ISBN 978-4-8460-1311-0	大正2年から10年まで、のべ1438回にわたって連載された「大菩薩峠」を初出テキストで復刻。井川洗匡による挿絵も全て収録し、中里介山の代表作が発表当時の姿でよみがえる。第2巻には第二回連載・全108回分を完全収録。	冊
70	大菩薩峠 大菩薩峠【都新聞版】第三巻 中里介山 著	A5判上製／360頁 定価（本体価格3200円+税） 2014年5月刊 ISBN 978-4-8460-1334-9	大正2年から10年まで、のべ1438回にわたって連載された「大菩薩峠」を初出テキストで復刻。井川洗匡による挿絵も全て収録し、中里介山の代表作が発表当時の姿でよみがえる。第3巻には第三回連載「龍神」と第四回連載「間の山」を完全収録。	冊



▶ご注文先  
**FAX: 03-3264-5232**  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

様 冊

■文学・随筆 ≫ 国内文学

page 8/9

71 大菩薩峠 大菩薩峠【都新聞版】第四巻 中里介山 著	A5判上製／368頁 定価（本体価格3200円+税） 2014年7月刊 ISBN 978-4-8460-1352-3	大正2年から10年にわたって連載された「大菩薩峠」の初出テキストを挿絵付きで復刻。第4巻には第五回連載「大菩薩峠 第五編」全715回のうち、第1回から第177回までを収録。	冊
72 大菩薩峠 大菩薩峠【都新聞版】第五巻 中里介山 著	A5判上製／376頁 定価（本体価格3200円+税） 2014年9月刊 ISBN 978-4-8460-1364-6	大正2年から10年にわたって連載された「大菩薩峠」の初出テキストを挿絵付きで復刻。第5巻には第五回連載「大菩薩峠 第五編」全715回のうち、第178回から第360回までを収録。	冊
73 大菩薩峠 大菩薩峠【都新聞版】第六巻 中里介山 著	A5判上製／376頁 定価（本体価格3200円+税） 2014年11月刊 ISBN 978-4-8460-1376-9	大正2年から10年にわたって連載された「大菩薩峠」の初出テキストを挿絵付きで復刻。第5巻には第五回連載「大菩薩峠 第五編」全715回のうち、第361回から第543回までを収録。	冊
74 大菩薩峠 大菩薩峠【都新聞版】第七巻 中里介山 著	A5判上製／344頁 定価（本体価格3200円+税） 2015年1月刊 ISBN 978-4-8460-1388-2	大正2年から10年にわたって連載された「大菩薩峠」の初出テキストを挿絵付きで復刻。第7巻には第五回連載「大菩薩峠 第五編」全715回のうち、第544回から最終第715回までを収録。	冊
75 大菩薩峠 大菩薩峠【都新聞版】第八巻 中里介山 著	A5判上製／304頁 定価（本体価格3200円+税） 2015年3月刊 ISBN 978-4-8460-1400-1	大正2年から10年にわたって連載された「大菩薩峠」の初出テキストを挿絵付きで復刻。第8巻には第六回連載「大菩薩峠 第六編」全290回のうち、第1回から第145回までを収録。	冊
76 大菩薩峠 大菩薩峠【都新聞版】第九巻 中里介山 著	A5判上製／304頁 定価（本体価格3200円+税） 2015年6月刊 ISBN 978-4-8460-1412-4	大正2年から10年にわたって連載された「大菩薩峠」の初出テキストを挿絵付きで復刻。第9巻には第六回連載「大菩薩峠 第六編」全290回のうち、第146回から最終第290回までを収録。 全9巻、ここに完結！	冊
77 立川文庫セレクション 西郷隆盛 野花散人 著	四六判上製／232頁 定価（本体価格1800円+税） 2018年10月刊 ISBN 978-4-8460-1763-7	大正期に爆発的に人気を博した立川文庫の第15編。豪快で素直、文武両道に秀で、忠義に厚く、行いも正々堂々。史実を織り交ぜながらの、奇想天外な物語にして、史実に負けない真実が語られている。	冊
78 立川文庫セレクション 一休禪師頓智奇談 野花散人 著	四六判上製／232頁 定価（本体価格1800円+税） 2019年2月刊 ISBN 978-4-8460-1800-9	大正期に爆発的に人気を博した立川文庫の第41編。庶民から生き仏と慕われた一休禪師、旅の先々で型破りな大活躍。	冊
79 立川文庫セレクション 宮本武蔵 野花散人 著	四六判上製／240頁 定価（本体価格1800円+税） 2019年4月刊 ISBN 978-4-8460-1809-2	明治末から大正期にかけて、小中学生や若い商店員等に爆発的に人気を博し、200点ほど刊行された講談本シリーズ立川文庫の第9編。仇・佐々木岸柳を追って諸国を行脚。途中の相手は、名だたる武芸者、山賊、盗賊、化け猫、辻斬り……。剣豪武蔵が痛快に暴れまわる！	冊
80 立川文庫セレクション 水戸黄門 加藤玉秀 著	四六判上製／224頁 定価（本体価格1800円+税） 2019年6月刊 ISBN 978-4-8460-1819-1	明治末から大正期にかけて、小中学生や若い商店員等に爆発的に人気を博し、200点ほど刊行された講談本シリーズ立川文庫の第2編。おなじみ水戸黄門主従の諸国漫遊、御忍び旅。あの手この手で庶民を助け、悪を懲らす、痛快無類の世直し譚。	冊



▶ご注文先  
**FAX: 03-3264-5232**  
 〒101-0051  
 東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
 TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

様 冊

■文学・随筆 ≫ 国内文学

page 9/9

81	立川文庫セレクション 真田幸村  加藤玉秀 著	四六判上製／264頁 定価（本体価格1800円+税） 2019年9月刊  ISBN 978-4-8460-1858-0	最後まで豊臣家に忠義を尽くし、六文銭の旗をなびかせながら戦った真田幸村の物語。後の巻で主人公として大活躍する、おなじみの猿飛佐助も、忍術の達人として登場してくる。	冊
82	立川文庫セレクション 猿飛佐助  雪花山人 著	四六判上製／232頁 定価（本体価格1800円+税） 2019年12月刊  ISBN 978-4-8460-1878-8	明治末から大正まで刊行された小型講談本の一冊。忍術ブームを巻き起こした。真田十勇士と忍者を世に送り出し、立川文庫の名を一躍高めた記念碑の一冊。	冊
83	立川文庫セレクション 後藤又兵衛  雪花山人 著	四六判上製／232頁 定価（本体価格1800円+税） 2020年5月刊  ISBN 978-4-8460-1914-3	戦国歴戦の名将、大坂夏の陣に散った後藤又兵衛の豪傑無類にして誇り高い見事な生涯をたっぷり感じ、味わえる一冊。	冊
84				冊
85				冊
86				冊
87				冊
88				冊
89				冊
90				冊



▶ご注文先  
**FAX: 03-3264-5232**  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 單数計

様 冊

■文学・随筆 &gt; 外国文学

page 1/10

1	胡風回想録 ——隠蔽された中国現代文学史の証言 胡風 著／南雲智・宮入いづみ・鶯巣益美ほか 訳	四六判上製／824頁 定価（本体価格7000円+税） 1997年2月刊 ISBN 978-4-8460-0036-3	魯迅と交流を持ち、中国文芸界に大きな影響を与えた胡風の、壮大な〈わたし〉語り！ 1929年、渡日する船上から、党からの批判を受ける1948年までの、空白の20年を語る。	冊
2	フルーズ・オブ・フォーチュン ウィリアム・トレヴァー著／岩見寿子 訳	四六判並製／342頁 定価（本体価格1942円+税） 1992年9月刊 ISBN 978-4-8460-0102-5	1920年、アイルランド。独立戦争への報復のテロリズムに引き裂かれた恋人達の長い彷徨の果てに訪れる愛の奇蹟。ウィットプレッド最優秀小説賞受賞。	冊
3	ベルリン テオドール・ブリーヴィエ著／金森誠也 訳	四六判上製／772頁 定価（本体価格3800円+税） 1992年9月刊 ISBN 978-4-8460-0103-2	ベルリン陥落寸前の鬼気迫る總統地下壕の様子については、英国人歴史作家トレバー・ローバーの「ヒトラー最後の日々」など多くの著述に描かれている。が、本書は小説という形式をとっているだけに、実録より一層深層心理的な描写の迫力があり、興味深い。	冊
4	水の出会いうところ ——レイモンド・カーヴァー詩集 レイモンド・カーヴァー著／黒田絵美子 訳	四六判上製／226頁 定価（本体価格1880円+税） 1989年6月刊 ISBN 978-4-8460-0110-0	ミニマリストのミニマムな遺言状 どんなに君を愛していたか、／君といふるとどんなに楽しかったか、伝える間もなく、／どっちにしろ、どうか、ぼくの死をあまり嘆かないで、／ぼくの一生は、幸せだったんだから。	冊
5	海の向こうから レイモンド・カーヴァー著／黒田絵美子 訳	四六判上製／283頁 定価（本体価格2200円+税） 1990年7月刊 ISBN 978-4-8460-0111-7	愛妻 テスよりのメッセージ わたしは？ というと、彼のなかのギャンブラーと、鉄の意志と／すべてを隠さず打ち明けてくれる／優しさに恋をしたのでしょう 本邦初訳！	冊
6	赤鼻のマローズ 叙事詩集 ネクラーソフ著／大原恒一 訳	四六判上製／399頁 定価（本体価格3000円+税） 1994年7月刊 ISBN 978-4-8460-0117-9	広大なロシアの美しい自然とその中で様々な苦難を乗り越えながら生きしていく人たちの姿を、深い愛情とリアリティをもつてうたい続けた、19世紀ロシアを代表する民衆詩人ネ克拉ーソフの代表的叙事詩6篇。	冊
7	絵で読むダンテ「神話」地獄篇 ドレ著／平沢弥一郎 編訳	A5変判上製／128頁 定価（本体価格2000円+税） 2002年3月刊 ISBN 978-4-8460-0297-8	大悪王ルチフェロと9つの地獄。ダンテ35歳の時、1300年4月8日（聖金曜日）から翌9日（復活祭）にかけて、詩聖ウェルギリウスに導かれ、地の底深く潜行した「地獄めぐり」の旅をドレの画とともに辿る。	冊
8	中国「こばなし」ウォッキング 南雲智著	四六判上製／214頁 定価（本体価格1800円+税） 2003年2月刊 ISBN 978-4-8460-0369-2	中国2000年の伝統である「笑い話」をうけて全国で綴られた、生きのいいユーモア溢れる「こばなし」を蒐集・分析。したたかな中国人の素顔が垣間見える、異色の現代中国入門の書。	冊
9	白いスイトピー アイリーン・ライ、モーリス・リー著／田中良司 訳	四六判上製／368頁 定価（本体価格2500円+税） 2002年6月刊 ISBN 978-4-8460-0399-9	香港の最強コンビ、TVキャスターと弁護士によるエキサイティング・ラブ・ストーリー。欲望と純愛の行方は……そして不倫をめぐる訴訟の意外な結末……！	冊
10	水源の秘密 ——ウェストポリー探検記 トマス・ハーディ著／はやしたかし 訳	四六判上製／160頁 定価（本体価格1500円+税） 2003年4月刊 ISBN 978-4-8460-0401-9	洞窟での無邪気な悪戯が村中を揺るがす——粉屋・靴屋・パン屋たちが右往左往するなか果敢な行動で危機に立ち向かっていく少年と人生に敗北した〈落伍者〉との邂逅を描く、小説の名手ハーディの冒險物語。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232

〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町 2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 品数計

様 冊

■文学・随筆 ≫ 外国文学

page 2/10

11	猫 ——猫と歴史家と二度目の妻 アテナイス・ミュレ 著／中丸由紀子・伊藤桂子 訳	四六判上製／230頁 定価（本体価格2200円+税） 2004年4月刊 ISBN 978-4-8460-0412-5	あの『フランス革命史』の歴史家ミュレをナチュラルヒストリーへと誘った協力者、28歳年下の妻アテナイスが描いた「神秘なる友」とは.....。飼猫たちの歴史を語りつつ、猫の本性への飽くなき探求の眼差しがきらめく。	冊
12	マリオネット ファウスト ——旧きドイツの人形芝居 サカイトシノリ画 著／清水俊夫 訳	B5判上製／124頁 定価（本体価格3000円+税） 2004年5月刊 ISBN 978-4-8460-0421-7	少年ゲーテの心に深くさみこまれた人形劇。創演当時のすがたを伝える貴重な邦訳により、17世紀ドイツの芝居小屋の喝采が甦る！ 民衆に愛されてきた人形劇の系譜。	冊
13	笑顔のキューピッド ヴィクトル・スリベンチュック 著／黒田有里佳 訳	四六判上製／262頁 定価（本体価格2000円+税） 2007年10月刊 ISBN 978-4-8460-0724-9	戦後動乱期の少年時代の淡い思い出に触発された、人間味豊かな、愛情とロマンに満ちた小品3作を収録。人間愛とロマンの感動作、本邦初紹介！	冊
14	乾いた沈黙 ——ヴァレリー・アファナシエフ詩集 ヴァレリー・アファナシエフ 著／尾内達也 訳	A5変判上製／200頁 定価（本体価格2500円+税） 2009年6月刊 ISBN 978-4-8460-0921-2	ピアノから詩へ、詩からピアノへ、そして「根源」へ、そして、ジャンルは無意味となつた.....詩人、アファナシエフ誕生。世界的なピアニストによる世界初の詩集。	冊
15	古典絵画の巨匠たち トーマス・ベルンハルト 著／山本浩司 訳	四六判並製／320頁 定価（本体価格2500円+税） 2010年8月刊 ISBN 978-4-8460-1043-0	美術史博物館で『白ひげの男』を30年以上も鑑賞に来る音楽批評家レーガーが、明日もまたここで会おうと作家アッパツハイに提案した。監視員イルジグラーも交えた3人の語りは、現在に複数の過去が呼び込まれ、時間軸が輻輳する。	冊
16	木犀！／日本紀行 セース・ノーテボーム 著／松永美穂 訳	四六判上製／192頁 定価（本体価格1800円+税） 2010年8月刊 ISBN 978-4-8460-1047-8	日本へ来た写真家は「木犀」と呼ぶ日本女性に惹かれて恋におちる。しかし、そのロマンスは、憧れの日本と現実との落差を浮き彫りに.....旅の名手が観た、日本人の知らない「日本」。	冊
17	バオバブのお嫁さま ——マダガスカルのむかしばなし 川崎奈月 編訳・絵	A5変判上製／200頁 定価（本体価格2400円+税） 2011年3月刊 ISBN 978-4-8460-1059-1	マダガスカル、レユニオン島、コモロ諸島一祖父母から孫へ、またその孫へ。南インド洋に浮かぶ島々で代々大切に語り継がれてきた物語。素朴で力強く、深い味わいのあるむかしばなし36話を、美しい挿絵をたくさん添えて紹介。	冊
18	内モンゴル民話集	四六判並製／288頁 定価（本体価格2100円+税） 2012年4月刊 ISBN 978-4-8460-1129-1	実在の人物がモデルといわれる「はげの義賊」の物語、チングイス・ハーンにまつわる伝説ほか、数多くの民話が語り継がれてきた内モンゴル自治区・ヘシグテン地域。遊牧の民のこころにふれる、おおらかで素朴な説話70編。	冊
19	中世ラテンとヨーロッパ恋愛抒情詩の起源 ピーター・ドロンケ 著／瀬谷幸男・和治元義博 訳	A5判上製／812頁 定価（本体価格9500円+税） 2012年7月刊 ISBN 978-4-8460-1160-4	読者(聴衆)階層の異なる多彩な形式の詩作品群から豊富な例を援用して、「宮廷風恋愛」の意味と起源に関し、従来の定説に博引旁証の実証的論拠を展開し反証を企てる。原典より本邦初訳。	冊
20	ガリシア 心の歌 ——ラモーン・カバニージャスを歌う 浅香武和 編訳	四六変判上製／112頁 定価（本体価格2000円+税） 2013年10月刊 ISBN 978-4-8460-1261-8	スペイン・ガリシア地方が生んだ憧憬の詩人カバニージャスの詩と音楽をあなたに。CDつき。スペイン大使館、ガリシア州カンバードス市後援。カバニージャス文学功労章受賞作品。	冊



▶ご注文先  
**FAX: 03-3264-5232**  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

様 冊

■文学・随筆 ≫ 外国文学

page 3/10

21	カメレオンと森の怪物 ——南インド洋の島々のむかしばなし 川崎奈月 著	A5変判上製／216頁 定価（本体価格2400円+税） 2014年1月刊 ISBN 978-4-8460-1303-5	マダガスカル、レユニオン島、モーリシャス、コモロ諸島。南インド洋の島々で大切に語り継がれてきた、おおらかでたくましく心豊かで魅力尽きないむかしばなし32話を、楽しい飾り文字と美しい挿絵を添えて紹介。	冊
22	中国式離婚 王海鶴 著／南雲智・徳泉方庵 訳	四六判並製／416頁 定価（本体価格2200円+税） 2014年5月刊 ISBN 978-4-8460-1316-5	中国で“婚姻関係を描く第一人者”と高く評価される女性作家による人気小説。地方都市に暮らす中年インテリ夫婦の危うい家庭生活をリアルに描写し、本国でテレビドラマ化されたのち社会現象となつた。現代中国の離婚事情をはじめて深く掘り下げる話題作。	冊
23	宮廷人の閑話 ——中世ラテン綺譚集 ウォルター・マップ 著／瀬谷幸男 訳	四六判上製／480頁 定価（本体価格5500円+税） 2014年10月刊 ISBN 978-4-8460-1368-4	ヘンリー二世に仕えた聖職者W.マップが語る西洋綺譚集。吸血鬼、メリュジース、古代ブリトン人のヘルラ王の異界巡回譚や、ケルトの民間伝承の幽靈譚、幻視譚、驚異譚、妖精譚、奇蹟譚、シトー修道会や女性嫌悪と反結婚主義の激烈な諷刺譚等々を満載。	冊
24	シチリア派恋愛抒情詩選 ——中世イタリア詞華集 瀬谷幸男・狩野晃一 編訳	四六判上製／264頁 定価（本体価格3500円+税） 2015年2月刊 ISBN 978-4-8460-1401-8	南仏トルバドールの文学伝統を色濃く受け継ぐ、「シチリア派」詩人の雅な恋愛抒情詩集。フェデリコ王の宫廷を舞台に活躍した詩人18人の代表的な詩篇61篇に加え、古来人口に膾炙されてきた宗教詩讚歌および清新体派の詩篇6篇を収録。	冊
25	ドン・キホーテの世界 ——ルネサンスから現代まで 坂東省次・山崎信三・片倉充造 編著	四六判上製／298頁 定価（本体価格2500円+税） 2015年7月刊 ISBN 978-4-8460-1444-5	ドン・キホーテ後編出版400周年記念出版。「あらゆる散文のフィクションは『ドン・キホーテ』のテーマのヴァリエーンである」とまでいわれる名著の魅力を、同書をこよなく愛する20名の研究者・表現者らが読み解く。松本幸四郎、室井光広、佐竹謙一ほか。	冊
26	闇夜におまえを思ってもどうにもならない ——温家窓（ウェンジャーヤオ）村の風景 曹乃謙 著／杉本万里子 訳	四六判上製／408頁 定価（本体価格3000円+税） 2016年11月刊 ISBN 978-4-8460-1497-1	山西省北部に伝わる“乞食節”的調べにのせ、文革（1966-76）の真っ只中の寒村に暮らす老若男女の生き様を簡潔な文体で書き出す。スウェーデン語、英語、フランス語に統いての邦訳！	冊
27	アーサーの甥ガウェインの成長記 ——中世ラテン騎士物語 瀬谷幸男 訳	四六判上製／106頁 定価（本体価格2500円+税） 2016年6月刊 ISBN 978-4-8460-1522-0	ガウェインの誕生と若き日のアイデンティティ確立の冒険譚！婚外子として生まれた円卓の騎士ガウェインの青少年期の委細を知る貴重な資料であり、後の『ガウェイン卿と緑の騎士』やスペンサーの長編叙事詩『妖精の女王』等の作品研究の上でもきわめて重要な作品とされる。	冊
28	完訳 中世イタリア民間説話集 瀬谷幸男・狩野晃一 訳	四六判上製／216頁 定価（本体価格3000円+税） 2016年9月刊 ISBN 978-4-8460-1557-2	作者不詳の総計百篇の小品物語から成る『イル・ノ・ヴェッリーノ』の完訳。別名『古譯百話』とも呼ばれる中世イタリア散文物語の嚆矢。単純素朴で簡明な口語体で書かれ、イタリア人読者（聴衆）層のために特に編纂された最初の俗語による散文物語集。	冊
29	儀式 セース・ノーテボーム 著／松永美穂 訳	四六判上製／252頁 定価（本体価格2000円+税） 2017年6月刊 ISBN 978-4-8460-1564-0	楽焼の茶碗と無常の世界 1950～70年代のアムステルダムを背景に、複雑な過去をもつ知的な自由人、インニと日常のルーティーンさえ儀式と捉えて過ごす狂気と紙一重のターズ父子が繰り広げる物語。	冊
30	鉄格子のはめられた窓 ——ルートヴィヒ二世の悲劇 クラウス・マン 作／森川俊夫 訳／梅田紀代志 絵	B5判並製／96頁 定価（本体価格2200円+税） 2017年1月刊 ISBN 978-4-8460-1587-9	20世紀最大の作家でノーベル文学賞受賞者トマス・マンの長男、クラウス・マンによる中篇小説。悲劇のバイエルン王ルートヴィヒ二世の最後を美しい挿絵とともに描く。森川俊夫他訳『トマス・マン日記』日本翻訳出版文化賞受賞記念出版。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232

〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日	年	月	日
冊数計			
冊			

■文学・随筆 ≫ 外国文学

page 4/10

31	独りじやダメな ——中国女性26人の言い分 吳淑平 著／南雲智 訳	四六判並製／284頁 定価（本体価格2200円+税） 2017年3月刊 ISBN 978-4-8460-1588-6	中国で“剩女”と呼ばれる独身女性26人の告白をまとめたインタビュー集。結婚しない娘はやはり親不孝者なのか。現代の中国社会に潜む心理・家庭・社会問題も鮮明にクローズアップ！	冊
32	名婦列伝 ボッカッチョ 著／瀬谷幸男 訳	四六判上製／424頁 定価（本体価格5500円+税） 2017年10月刊 ISBN 978-4-8460-1647-0	ラテン語による『女性伝記集』の先駆をなす傑作、ついに邦訳！ミネルヴァ、メドウーサ、女流詩人サッポー、クレオパトラほか、神話・歴史上の著名な女性たち106名の伝記集。ラテン語の原典より本邦初訳。	冊
33	小樽商科大学研究叢書 七仙人の名乗り ——インド叙事詩『マハーバーラタ』『教説の巻』の研究 中村史 著	A5判上製／392頁 定価（本体価格7000円+税） 2017年10月刊 ISBN 978-4-8460-1660-9	古典サンスクリットによって記された壮大な叙事詩『マハーバーラタ』の文学作品としての価値や意味とは。インド古典文学の重要な作品の文学性を、從来ほとんど顧みられることのなかった第13巻の研究と付篇によって明らかにする。国立大学法人小樽商科大学出版会発行。	冊
34	ゾンビたち キム・ジュンヒョク 著／小西直子 訳	四六判並製／384頁 定価（本体価格2500円+税） 2017年12月刊 ISBN 978-4-8460-1675-3	ゾンビたちがひっそりと暮らすコリオ村。そこは世間と完全に断絶した「無通信地帯」だった——。人間とゾンビをめぐる、不思議な味の物語。韓国人気新鋭作家キム・ジュンヒョク（『楽器たちの図書館』ほか）による初の長編小説、待望の邦訳。	冊
35	やいばと陽射し 金容満 著／韓成禮 監訳／金津日出美 訳	四六判上製／296頁 定価（本体価格2200円+税） 2018年5月刊 ISBN 978-4-8460-1721-7	韓国ベストセラー作家による長編小説、待望の邦訳！ 分断された国家の狭間で……。元韓国警察官カン・ドンホと元北朝鮮工作員ペ・スンテはドンホの義妹ナ・ヨンジュとの縁で再会する。それぞれのイデオロギーに翻弄された二人は過去を懐古するうち、お互いに心を許していく	冊
36	星をかすめる風 イ・ジョンミョン 著／鴨良子 訳	四六判上製／428頁 定価（本体価格2200円+税） 2018年12月刊 ISBN 978-4-8460-1777-4	一編の詩が人を変え、ひとつの言葉が世界を変える！ 韓国の国民的詩人・尹東柱をめぐる愛と死の物語(フィクション)。「この刑務所の本たちはみな焼かれ失われたけれど、本の中の物語は、数多くの囚人たちの胸の中に刻まれているんだ」（「本文」より）	冊
37	ラ・メ湖のヴァイオリン弾き ——フランス・ロレーヌ地方のむかしばなし 川崎奈月 編訳	A5変判上製／224頁 定価（本体価格2400円+税） 2019年8月刊 ISBN 978-4-8460-1808-5	平易に語られるながら奥が深く、読むたびに新しい発見があり、年齢を問わず楽しめるむかしばなし31話に、ロレーヌ料理のレシピや美しい挿絵をたくさん添えて紹介。	冊
38	カンブリア王メリヤドクスの物語 ——中世ラテン騎士物語 瀬谷幸男 著	四六判上製／120頁 定価（本体価格3000円+税） 2019年5月刊 ISBN 978-4-8460-1812-2	カンブリア王メリヤドクスの波乱万丈の冒険譚！ 中世ラテン語で著されたアーサー王物語群の1つを原典より本邦初訳。『アーサーの甥ガウェインの成長記』に続く、中世ラテン騎士物語第2弾！	冊
39	ブリトン人の歴史 ——中世ラテン年代記 伝ネンニウス 著／瀬谷幸男 訳	四六判上製／128頁 定価（本体価格3000円+税） 2019年9月刊 ISBN 978-4-8460-1861-0	アーサー王伝説に関する最古の資料とされる重要な作品を、ラテン語の原典より本邦初訳。後世ジェフリー・オヴ・モンマスのラテン語によるアーサー王物語の原稿の書『ブリタニア列王史』に甚大な影響を与えた一大資料の書。	冊
40	ブリタニア列王の事績 ——中世ラテン叙事詩 ウィリアム・オヴ・レンヌ 著／瀬谷幸男 訳	四六判上製／228頁 定価（本体価格4000円+税） 2020年4月刊 ISBN 978-4-8460-1917-4	古典古代の叙事詩の伝統的な韻律'dactylic hexameter'(長短短六韻脚)を用い、ジェフリー・オヴ・モンマスの『ブリタニア列王史』を英雄叙事詩に翻案した幻のアーサー王物語。本邦初訳作品を読みやすい散文訳で。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232

〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日	年	月	日
冊数計			
冊			

■文学・随筆 ≫ 外国文学

page 5/10

41	キャビネット キム・オンス 著／加来順子 訳	四六判並製／344頁 定価（本体価格2500円+税） 2021年7月刊 ISBN 978-4-8460-2055-2	熾烈な現代社会を生きる人間の愚かさや滑稽さ、哀しさや愛おしさを、種の変化を予感させる特異な兆候をもつ人々“シントマ一”を通してユーモラスかつスリリングに描き出す。現代韓国を代表する人気作家による、奇想天外なオムニバス風長編小説。	冊
42	巨匠 コルム・トビーン 著／伊藤範子 訳	四六判上製／448頁 定価（本体価格3500円+税） 2021年11月刊 ISBN 978-4-8460-2077-4	パリ、ローマ、ヴェネツィア、ロンドン…傑作が生み出されるまでの小説家の五年間を描く。ブッカー賞最終候補、国際IMPACダブリン文学賞、ロサンゼルス・タイムズ・ノベル・オブ・ザ・イヤー、フランス最優秀外国文学賞など数々の賞を受賞した名作が、ついに邦訳。	冊
43	著名者列伝 聖ヒエロニュムス 著／瀬谷幸男 訳	四六判上製／216頁 定価（本体価格3800円+税） 2021年10月刊 ISBN 978-4-8460-2092-7	カトリック教会の標準ラテン語訳聖書「ウルガタ版」の改訂者で、四大ラテン教父の一人である聖ヒエロニュムスが古典・古代の伝統的な文学ジャンルに則って、初期キリスト教会の教父135名の伝記と著作集を論述した、初期キリスト教ラテン文学の白眉！	冊
44	デューイが見た大正期の日本と中国 ——家族への手紙 ジョン・デューイ&アリス・チップマン・デューイ 著／柿澤登 訳	四六判上製／216頁 定価（本体価格2000円+税） 2024年1月刊 ISBN 978-4-8460-2312-6	1919(大正8)年1月、コロンビア大学教授デューイはアリストとともに日本へ向けて旅立った。デューイ夫妻からアメリカの家族に宛てて、日本到着直後から8月まで書き継がれた日本発27通・中国発37通の全文を収録。	冊
45	デルタ・ウェディング ユードラ・ウェルティ 著／本村浩二 訳	四六判上製／496頁 定価（本体価格3800円+税） 2024年5月刊 ISBN 978-4-8460-2351-5	1923年秋、結婚式のために集ったデルタ地方の大農園一家の日常を、主に5人の白人女性の複雑な内面を通して緻密に描き出す。アメリカ深南部ミシシッピの作家・ウェルティによる傑作長編小説、57年ぶりの新訳。【序文アネット・トレフツァー】	冊
46	マジシャン ——マジシャン コルム・トビーン 著／伊藤範子 訳	四六判上製／552頁 定価（本体価格4800円+税） 2024年4月刊 ISBN 978-4-8460-2357-7	現在最も注目されるアイルランド作家、トビーンによる長編歴史小説。トーマス・マンを主人公に、20世紀ドイツ文化の様相を包括的に描写した壮大な家族の物語。公の顔とプライバシー、愛国心と幻滅の間で揺れ動くマンの内奥世界を重厚に描き出す。	冊
47	かき乱す〈黒人〉の声 ——トゥーマー、アンサン、ウィンダム、ルイスとヘミングウェイ 中村亨 著	四六判上製／252頁 定価（本体価格2500円+税） 2024年10月刊 ISBN 978-4-8460-2385-0	ハーレム・ルネッサンスを担った黒人作家ジーン・トゥーマーと、同時代の三人の前衛的白人作家たちの関係に焦点をあてる。黒人文学と白人の文学の密接な相互交渉をつぶさに検証。当時の英語圏における人種をめぐる文学上の闘争と交渉を浮き彫りにする意欲作。	冊
48	スペイン学27 スペイン学第27号 京都セルバンテス懇話会 編	A5判並製／136頁 定価（本体価格1800円+税） 2025年3月刊 ISBN 978-4-8460-2453-6	文学、歴史、日西交流等、スペイン語圏の文化に関する学際誌。論文、評論、エッセイ、新刊書の書評から成る。	冊
49	ゴリアール派中世ラテン詩歌集 瀬谷幸男 編・訳／松田章正 訳	四六判上製／328頁 定価（本体価格4500円+税） 2025年3月刊 ISBN 978-4-8460-2493-2	十二世紀ヨーロッパ。「ゴリアール派」と呼ばれる若者たちは運命の女神に翻弄されて身を持ち崩しながらも、堕落した高位聖職者らを鋭い舌鋒で批判・諷刺した詩歌や、酒、女、賭け事を主題にした多くの享楽的なラテン語の詩を後世へ遺した。	冊
50	謎の訳者の古典ボルノ1 バルカン戦争 ウィルヘルム・マイテル 著／矢野正夫 訳	四六判上製／262頁 定価（本体価格1500円+税） 2004年4月刊 ISBN 978-4-8460-0414-9	終戦直後に発行された幻の発禁本を半世紀ぶりに復刊。バルカン戦争を背景として展開される地獄絵図。戦争によって一切の理性を失い、本能の赴くままに行動する人間獸の残虐、淫蕩、悪徳のかぎりを描く。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

冊

## ■文学・随筆 ≫ 外国文学

page 6/10

51 謎の訳者の古典ポルノ2 ふらんす浮世草紙 マルキ・ド・サド 著／中谷太郎 訳	四六判上製／158頁 定価（本体価格1300円+税） 2004年6月刊 ISBN 978-4-8460-0454-5	半世紀を経ていま、ここに蘇る幻の発禁本ポルノグラフィー。半生を牢獄で過ごしながら、相当の量に達する著作を発表したサド。「栗の花」「満悦した夫」ほか、全15篇の短編を収録する。1948年若草書房刊の再刊。	冊
52 謎の訳者の古典ポルノ3 情婦ヒル ジョン・クリーランド 著／松戸淳 訳	四六判上製／293頁 定価（本体価格1500円+税） 2004年10月刊 ISBN 978-4-8460-0455-2	私が今日まで過ごしてきた無軌道な生活のすべてを、あからさまに、詳しくお話し申し上げましよう……。半世紀を経て蘇る幻の発禁本ポルノグラフィー。ファニー・ヒルの「男遍歴」と純愛の物語。昭和26年紫書房刊の再刊。	冊
53 謎の訳者の古典ポルノ4 ローレ ——ベルリン狂想曲 ワッテン・リヒター 著／中野英吾 訳	四六判上製／197頁 定価（本体価格1500円+税） 2004年12月刊 ISBN 978-4-8460-0456-9	貧民窟に生まれ育ったローレは、10歳の時、マッチ売りをしていて、参事官シャイブラーに拾われる。14歳の美しい女学生に成長した彼女は、召使との密会の現場を押さえられ、家を追われて……。昭和26年紫書房刊の再刊。	冊
54 謎の訳者の古典ポルノ5 トルー・ラブ ジョン・スミス 著／原笙二 訳	四六判上製／165頁 定価（本体価格1500円+税） 2005年5月刊 ISBN 978-4-8460-0457-6	スマズ大学の同級生20余人は、卒業を目前にして「秘密クラブ」の会合をレストランの奥深い部屋を借りきって晩餐会をはさんで夜明けまで開催する。少女イッダ嬢とビック嬢が参加して、学友イートン君の成人式が……？ 大学生の童貞喪失ものがたり。不朽の愛の教科書。	冊
55 ルーゴン・マッカール叢書1 ルーゴン家の誕生 エミール・ゾラ 著／伊藤桂子 訳	A5変判上製／408頁 定価（本体価格3800円+税） 2003年10月刊 ISBN 978-4-8460-0403-3	サン＝ミットル平地で蜂起軍に参加しようとするシルヴェールの登場で物語は始まる……。フランス近代社会の黎明期、揺れ動く歴史に翻弄される一族の運命を描いた自然主義小説最大の遺産。	冊
56 ルーゴン・マッカール叢書2 獲物の分け前 エミール・ゾラ 著／伊藤桂子 訳	A5変判上製／361頁 定価（本体価格3800円+税） 2004年11月刊 ISBN 978-4-8460-0427-9	オスマン・パリ大改造計画に乗じて巨万の富と官能美を獲ようと蠢く男女の闘い。ゾラが活写する変革期のパリが織りなす底知れぬ野望。	冊
57 ルーゴン・マッカール叢書4 プラッサンの征服 エミール・ゾラ 著／小田光雄 訳	A5変判上製／441頁 定価（本体価格3800円+税） 2006年11月刊 ISBN 978-4-8460-0436-1	政治と宗教の暗躍する地方都市・その征服こそパリ・ブルジョワの勝利。謎めいた司祭フォージャ母子がムーレ家に下宿。一家に不気味な暗黒が流れ込む。勝利を掴んだフォージャは、ムーレの狂気の逆襲で一転、火中に燃え尽くる。	冊
58 ルーゴン・マッカール叢書6 ウージェーヌ・ルーゴン閣下 エミール・ゾラ 著／小田光雄 訳	A5変判上製／488頁 定価（本体価格4200円+税） 2013年3月刊 ISBN 978-4-8460-0438-5	第二帝政の内幕を明かしボナパルティズムの実態を政治家・ウージェーヌの活動を通して照射する政治小説。	冊
59 ルーゴン・マッカール叢書9 ナナ エミール・ゾラ 著／小田光雄 訳	A5変判上製／593頁 定価（本体価格4800円+税） 2006年9月刊 ISBN 978-4-8460-0450-7	女優にして高級娼婦ナナ。あらゆる階層の男たちが素通りする肉体の花園。「誘惑、破滅、狂氣」を孕み、自らも疫病の奈落へと朽ち果てるナナの姿を描く。1882年原画入り初版挿絵52枚を収録。	冊
60 ルーゴン・マッカール叢書10 ごった煮 エミール・ゾラ 著／小田光雄 訳	A5変判上製／536頁 定価（本体価格3800円+税） 2004年9月刊 ISBN 978-4-8460-0417-0	ゾラが覗いたブルジョワジーの生態。『ボヌール・ダム百貨店』の前史。パリ高級アパルトマンの男と女が織りなす熾烈なセックス・ライフ！	冊



▶ご注文先  
**FAX: 03-3264-5232**  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

様 冊

■文学・随筆 ≫ 外国文学

page 7/10

61	ルーゴン・マッカール叢書11 ボヌール・デ・ダム百貨店  エミール・ゾラ 著／伊藤桂子 訳	A5変判上製／576頁 定価（本体価格3800円+税） 2002年11月刊  ISBN 978-4-8460-0400-2	消費社会の起源を刻明に描いた百貨店の物語。ボヌール・デ・ダム百貨店、120年ぶりに新装オープン。ゾラが見た消費の神殿。くりひろげられる魅惑・労働・恋愛、本邦初訳・完訳版。	冊
62	ルーゴン・マッカール叢書11 ボヌール・デ・ダム百貨店  エミール・ゾラ 著／伊藤桂子 訳	A5変判上製／624頁 定価（本体価格3800円+税） 2023年2月刊  ISBN 978-4-8460-2226-6	消費文化の光と影 ゾラが24年をかけて完成させた「ルーゴン=マッカール叢書」（全20巻）中の『ボヌール・デ・ダム百貨店』は、消費社会を〈贅沢・労働・恋愛〉の視座から描いた先駆的な作品！	冊
63	ルーゴン・マッカール叢書12 生きる歓び  エミール・ゾラ 著／小田光雄 訳	A5変判上製／424頁 定価（本体価格3800円+税） 2006年3月刊  ISBN 978-4-8460-0451-4	貧漁村に後見されたパリ娘、ボリーヌ。後見人一家が羅った〈精神・痛風・心臓〉病に、自らの多額な遺産は蚕食されていく。近代社会の厭世と献身の物語。ゾラが造型した近代の女性像と世纪末のベシミズム。	冊
64	ルーゴン・マッカール叢書13 ジエルミナール  エミール・ゾラ 著／小田光雄 訳	A5変判上製／704頁 定価（本体価格4800円+税） 2013年1月刊  ISBN 978-4-8460-0437-8	近代産業社会の資本と労働の相剋！ 資本家と労働者の対立はその家族をも巻き込んだ過酷なストライキに突入する。	冊
65	ルーゴン・マッカール叢書15 大地  エミール・ゾラ 著／小田光雄 訳	A5変判上製／624頁 定価（本体価格4800円+税） 2005年12月刊  ISBN 978-4-8460-0452-1	ゾラが問う、田園が孕む老いと相続の邂逅。土地相続をめぐるフーアン爺さんと三家族、その姪姉妹とジャン=マッカールの殺意に充ちた物語。	冊
66	ルーゴン・マッカール叢書16 夢想  エミール・ゾラ 著／小田光雄 訳	A5変判上製／272頁 定価（本体価格3000円+税） 2004年12月刊  ISBN 978-4-8460-0429-3	ゾラが手繕り寄せた死の奇跡！ 無意識から意識へと飛翔する愛の白日夢。『黄金伝説』に呼び覚まされた薄幸の少女アンジェリクは……。	冊
67	ルーゴン・マッカール叢書19 壊滅  エミール・ゾラ 著／小田光雄 訳	A5変判上製／667頁 定価（本体価格4800円+税） 2005年5月刊  ISBN 978-4-8460-0442-2	ゾラが見た普仏戦争とパリ・コミューンの惨劇。プロシア軍の捕虜となつたナポレオン三世——。戦場を彷徨する労働者・ブルジョワ・農民兵士たちをめぐる愛と別離の物語。	冊
68	ルーゴン・マッカール叢書20 パスカル博士  エミール・ゾラ 著／小田光雄 訳	A5変判上製／399頁 定価（本体価格3800円+税） 2005年9月刊  ISBN 978-4-8460-0453-8	パスカル博士の記録した一族100年のおぞましい「家系樹」を炎に投げ入れる母フェリシテ。博士の未知の子を宿す若き妻クロチルド。全20巻の掉尾を飾る愛と葛藤の物語。	冊
69	RONSO fantasy collection マダガスカルの民話  川崎奈月 編訳	四六変判上製／150頁 定価（本体価格1500円+税） 2007年1月刊  ISBN 978-4-8460-0439-2	マダガスカル、コモロをはじめとするアフリカ口承文学を初めて活字化。人の口によって世代を超えて伝えられてきた数多くの物語の中から「いのちの木」「ワニになった村人たち」「たまごと小石」など、全15編を紹介する。	冊
70	RONSO fantasy collection おかしな人間の夢  ドストエフスキイ 著／太田正一 訳	四六変判上製／118頁 定価（本体価格1200円+税） 2006年12月刊  ISBN 978-4-8460-0440-8	いきなり宇宙へ連れ出された主人公は、果てるともない暗黒空間を飛び続けたあと、突然、光り輝く巨大な天体を目の当たりにする。そしてその晩、主人公は自殺を決意し……。ドストエフスキイの氣宇壮大な短編。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232

〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

様 冊

■文学・随筆 ≫ 外国文学

page 8/10

71 RONSO fantasy collection 星の王子さま  サン・テグジュペリ 著／三野博司 訳	四六変判上製／142頁 定価（本体価格1000円+税） 2005年6月刊  ISBN 978-4-8460-0443-9	「星の王子さま」は大人のファンタジーだった.....。世界中で翻訳され、「聖書」とマルクスの「資本論」に次ぐロングセラーと言われる「星の王子さま」を完全新訳。	冊
72 RONSO fantasy collection せむしの小馬  ピヨートル・エルショフ 著／田辺佐保子 訳	四六変判上製／130頁 定価（本体価格1200円+税） 2005年12月刊  ISBN 978-4-8460-0444-6	「馬鹿のイワン」と蔑まれる主人公が、「せむしの小馬」という、醜い魔法の小馬に助けられて、地上ばかりか大海原へ、はたまた天空へと繰り広げる奇想天外の大冒険。無欲で純真、無頓着なイワンと魔法の小馬の痛快な友情物語。	冊
73 RONSO fantasy collection 不思議の国のアリス  ルイス・キャロル 著／楠本君恵 訳	四六変判上製／218頁 定価（本体価格1600円+税） 2006年2月刊  ISBN 978-4-8460-0445-3	難解な言葉遊びとイギリス人画家との新生アリスの競演！80枚画下ろし挿絵。完全新訳。	冊
74 RONSO fantasy collection ノアの方舟  シュベルヴィエル 著／三野博司 訳	四六変判上製／158頁 定価（本体価格1500円+税） 2006年4月刊  ISBN 978-4-8460-0446-0	人類の墮落に、神様が考えたことは.....。20世紀前半に活躍したフランスの詩人シュベルヴィエルによる、幻想的な物語を完全新訳。聖書をモチーフにした表題作のほか「エジプトへの逃避」など6篇を収録。	冊
75 RONSO fantasy collection 死の接吻 ——「アラブの人々」より  モシェ・スマランスキ 著／母袋夏生 訳	四六変判上製／154頁 定価（本体価格1500円+税） 2006年7月刊  ISBN 978-4-8460-0447-7	伝統や因習を踏まえ、懐旧の情に満ちて綴られた、美しい中東の物語集。連れられない運命を描いた表題作、異教徒であるユダヤ人への秘かな想いが哀切な「ラティーファ」ほか、全9編を収録。	冊
76 RONSO fantasy collection ペール・ギュント  ヘンリック・イプセン 著／毛利三彌 訳	四六変判上製／130頁 定価（本体価格1500円+税） 2006年11月刊  ISBN 978-4-8460-0448-4	作曲家グリークの名曲「ペール・ギュント組曲」を誕生させた劇詩の傑作。ノルウェーの山村やアフリカなどを舞台に、農夫の息子ペールの日和見的で自分勝手な生き方を喜劇的に描く。	冊
77 RONSO fantasy collection ねこ刑事  ダニエル・カーカ 著／水野恵 訳	四六変判上製／150頁 定価（本体価格1500円+税） 2006年12月刊  ISBN 978-4-8460-0449-1	人呼んで史上最強のねこ刑事。レックス・タビー！アメリカの大都会、ねこひげシティを舞台に、警察のバッジを持ったねこと捷やぶりのねこが繰り広げる闘いの物語。ねこ刑事になるための知識を学ぶ「ねこデカラ教室」付き。	冊
78 RONSO fantasy collection 白馬の騎手  テオドール・シュルトム 著／高橋文子 訳	四六変判上製／214頁 定価（本体価格1500円+税） 2007年11月刊  ISBN 978-4-8460-0462-0	吹き荒ぶ波と風、ドイツの北海沿岸の村で古い習慣と闘い境内地を造るハウケ。英雄である彼とその家族におとずれる運命とは.....。「白馬の騎手」をめぐって民間伝承と緻密なリアリズムで描かれた物語が絡み合う不朽の名作。	冊
79 RONSO fantasy collection 鏡の国のアリス  ルイス・キャロル 著／楠本君恵 訳	四六変判上製／208頁 定価（本体価格1600円+税） 2022年1月刊  ISBN 978-4-8460-2086-6	シリーズ既刊『不思議の国のアリス』（2006）の続編。六歳半になったアリスは、暖炉の上の鏡をくぐり抜けて鏡の国へ迷い込む。『鏡の国のアリス』原作出版150周年記念出版！ イギリス本国でも未発表の貴重なオリジナル挿絵を収録。	冊
80 ダーク・ファンタジー・コレクション1 人間狩り  フィリップ・K・ディック 著／仁賀克雄 訳	四六変型判上製／336頁 定価（本体価格2000円+税） 2006年8月刊  ISBN 978-4-8460-0760-7	奇才ディックの初期傑作短編集。パパふたり；ハンギング・ストレンジャー；爬行動物；よいカモ；おせっかいやき；ナニー；偽者；火星探査班；サービス訪問；展示品；人間狩り	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232

〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

様 冊

■文学・随筆 ≫ 外国文学

page 9/10

81	ダーク・ファンタジー・コレクション2 不思議の森のアリス  リチャード・マシスン 著／仁賀克雄 訳	四六変型判上製／344頁 定価（本体価格2000円+税） 2006年8月刊  ISBN 978-4-8460-0761-4	得体の知れない怪物を一人称の日記体で描いた、処女短編「男と女から生まれて」。真夜中、喉の渴いた男が水を飲みたいのに、様々な障害からそれが果たせず苦闘する「一杯の水」など16編を収録。異様な世界をご堪能あれ。	冊
82	ダーク・ファンタジー・コレクション3 タイムマシンの殺人  アントニー・パウチャー 著／白須清美 訳	四六変型判上製／360頁 定価（本体価格2000円+税） 2006年10月刊  ISBN 978-4-8460-0762-1	アメリカのミステリ評論家として知られるパウチャーの中短編集。博学多識の教養を縦横に發揮した作品はミステリやSFの形式を取っているが、むしろダーク・ファンタジーと呼ぶにふさわしい。表題作ほか全12編を収録。	冊
83	ダーク・ファンタジー・コレクション4 グラッサンの怪奇事件簿  シーバリー・クイン 著／熊井ひろ美 訳	四六変型判上製／420頁 定価（本体価格2000円+税） 2007年1月刊  ISBN 978-4-8460-0763-8	オカルト界のシャーロック・ホームズの異名をとるジュール・ド・グラッサン傑作選。初めての奇妙な味、懐かしの奇妙な味。	冊
84	ダーク・ファンタジー・コレクション5 漆黒の靈魂  オーガスト・ダーレス 編／三浦玲子 訳	四六変型判上製／360頁 定価（本体価格2000円+税） 2007年3月刊  ISBN 978-4-8460-0764-5	ロバート・ブロック「影へのキス」、ラムゼイ・キャンベル「ハイストリートの教会」、H. P. ラヴクラフト&オーガスト・ダーレス「魔女の谷」など、オーガスト・ダーレス編による、大衆食堂のように味わい深いB級作品を揃えたアンソロジー。	冊
85	ダーク・ファンタジー・コレクション6 最期の言葉  ヘンリー・スレッサー 著／森沢くみ子 訳	四六変型判上製／368頁 定価（本体価格2000円+税） 2007年5月刊  ISBN 978-4-8460-0765-2	短編ミステリの名手スレッサー。初邦訳の怪盗ルビイものを含む21編。	冊
86	ダーク・ファンタジー・コレクション7 残酷な童話  チャールズ・ボウモント 著／仁賀克雄 訳	四六変型判上製／384頁 定価（本体価格2000円+税） 2007年10月刊  ISBN 978-4-8460-0766-9	チャールズ・ボウモントによる珠玉の異色短編をご堪能あれ。アイデアとテクニックの奇抜さが面白い、ダーク・ファンタジー、ブラック・ユーモア短編のほか、発表当時問題になった「変態者」など18編を収録。	冊
87	ダーク・ファンタジー・コレクション8 終わらない悪夢  ハーバート・ヴァン・サール 編／金井美子 訳	四六変型判上製／400頁 定価（本体価格2000円+税） 2008年4月刊  ISBN 978-4-8460-0767-6	ジョン・コリアから経歴不詳の謎の作家まで各アンソロジストが贈る英国ホラー・アンソロジー。初めての奇妙な味、懐かしの奇妙な味。	冊
88	ダーク・ファンタジー・コレクション9 シャンブルウ  C・L・ムーア 著／仁賀克雄 訳	四六変型判上製／496頁 定価（本体価格2200円+税） 2008年7月刊  ISBN 978-4-8460-0768-3	初めての奇妙な味、懐かしの奇妙な味。ノースウエスト・シリーズ全13編。スペースファンタジーの傑作、改訳決定版。	冊
89	ダーク・ファンタジー・コレクション10 髑髏  フィリップ・K・ディック 著／仁賀克雄 訳	四六変型判上製／344頁 定価（本体価格2000円+税） 2009年2月刊  ISBN 978-4-8460-0769-0	初めての奇妙な味、懐かしの奇妙な味。かぶと虫、蛙、火星人、タオル……奇想作家ディックの真骨頂。	冊
90	五番目の王妃 五番目の王妃 いかにして宮廷に来りしか  フォード・マドックス・フォード 著／高津昌宏 訳	四六判上製／400頁 定価（本体価格2500円+税） 2011年3月刊  ISBN 978-4-8460-1062-1	類い稀なる知性と美貌でイングランド王ヘンリー八世の心をとらえ、五番目の王妃となるキャサリン・ハワード。権謀術数渦巻く宮廷にやって来た彼女の、命運を賭けた闘いをスリリングに描く壮大な歴史物語。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 品数計

様 冊

■文学・随筆 ≫ 外国文学

page 10/10

91	五番目の王妃  王璽尚書 最後の賭け  フォード・マドックス・フォード 著／高津昌宏 訳	四六判上製／324頁 定価（本体価格2200円+税） 2012年3月刊  ISBN 978-4-8460-1124-6	ヘンリー八世がついにキャサリンに求婚。王の寵愛を得たキャサリンと時の権力者クロムウェルの確執は頂点に達する。ヘンリー八世と、その五番目の王妃をめぐる歴史ロマンス3部作の第2作。	冊
92	五番目の王妃  五番目の王妃 戴冠 ——ロマンス  フォード・マドックス・フォード 著／高津昌宏 訳	四六判上製／312頁 定価（本体価格2200円+税） 2013年5月刊  ISBN 978-4-8460-1228-1	ヘンリー八世の一目惚れで王妃となったキャサリン・ハワードの運命は、ついに姦通罪による斬首という悲劇的な結末に至る。グレアム・グリーン、ジョセフ・コンラッドらが絶讃した「歴史ロマンスの白鳥の歌」全3巻、ここに完結！	冊
93	パレーズ・エンド  為さざる者あり  フォード・マドックス・フォード 著／高津昌宏 訳	四六判上製／520頁 定価（本体価格3900円+税） 2016年4月刊  ISBN 978-4-8460-1508-4	長編4部作の第1作。エドワード朝から第一次大戦期のイギリスを舞台に、戦争の暴力と男女の人間模様をパラレルに描く。『Parade's End』の題名で2012年、イギリスBBCとアメリカHBOがドラマ化。	冊
94	パレーズ・エンド  ノー・モア・パレーズ  フォード・マドックス・フォード 著／高津昌宏 訳	四六判上製／384頁 定価（本体価格3000円+税） 2018年4月刊  ISBN 978-4-8460-1683-8	第一次大戦期の英仏を舞台にした傑作長編四部作の第2巻。イングランド最後の保守主義者は、戦争にどう向き合ったか。イギリスBBCとアメリカHBOが、Parade's Endの題名でドラマ化。	冊
95	パレーズ・エンド  男は立ち上がる  フォード・マドックス・フォード 著／高津昌宏 訳	四六判上製／328頁 定価（本体価格2800円+税） 2019年7月刊  ISBN 978-4-8460-1846-7	第一次大戦期の英仏を舞台にした傑作長編四部作。戦闘が激しさを増すなか、主人公ティージェンスの妻は、かつての愛人を利用して兵站基地へ乱入。騒動に巻き込んだティージェンスらは前線送りに。果たして彼らは前線で生き残れるか？	冊
96	パレーズ・エンド  消灯ラッパ  フォード・マドックス・フォード 著／高津昌宏 訳	四六判上製／288頁 定価（本体価格2400円+税） 2020年10月刊  ISBN 978-4-8460-1977-8	第一次大戦期の英仏を舞台にした傑作長編四部作の最終巻。イギリスBBCとアメリカHBOが、Parade's Endの題名でドラマ化。	冊
97				冊
98				冊
99				冊
100				冊



▶ご注文先  
**FAX: 03-3264-5232**  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様

冊数計

様 冊

■文学・随筆 ≫ 随筆

page 1/8

1	インドを書く 山内利男 著	A5変判上製／206頁 定価（本体価格2000円+税） 1997年5月刊 ISBN 978-4-8460-0042-4	インドと共に生した50年。末期がんの告知を受けた著者は日印交流の交響樂を書き下ろす。第4楽章からフィナーレまでアレグロで書き、初志を貫徹させた！	冊
2	玩具の記憶 奥野信太郎 著	四六判上製／378頁 定価（本体価格3000円+税） 1996年1月刊 ISBN 978-4-8460-0122-3	硬軟雅俗を織りませて著者の名隨筆集久々の登場。幼き日の追憶、北京留学の回想、師友、書物、旅、女性、酒、食物などエピキュリアンとして人生を楽しんだ著者の鋭い詩人の感覚と非凡な文章力の結晶。	冊
3	おしゃべりな花日記 きらかずこ 著／おおやちき 絵	四六判上製／336頁 定価（本体価格1800円+税） 1999年5月刊 ISBN 978-4-8460-0154-4	精緻なイラストを添えて、野山や海辺で出会った花の面白さを、数々のエピソードを交えて綴る。保険毎日新聞・損保版に連載された「花・かたらい」のコラム欄から生まれたエッセイ集。	冊
4	マドロスはなぜ縞のシャツを着るのか 飯島幸人 著	四六判上製／232頁 定価（本体価格1600円+税） 2000年2月刊 ISBN 978-4-8460-0160-5	セイラー服はいつからどういう経緯で女子学生の制服になったのか。カッターシャツはどうしてそう呼ばれるようになったのか。そのほか時差ぼけの効果的な解消法など、海にまつわる話、海から派生した興味深い話を満載。	冊
5	忙中本あり ——新幹線車中読書録 赤松正雄 著	四六判上製／312頁 定価（本体価格1800円+税） 2001年4月刊 ISBN 978-4-8460-0259-6	衆議院議員である著者が、国会のある東京と地元・姫路とを新幹線で往復する際に読んだ本の読後感を公表する。自身のHP「新幹線車中読書録」に掲載したもの改めてまとめる	冊
6	チリ交列伝 ——まいどおなじみのチリ紙交換の物語 伊藤昭久 著	A5判上製／176頁 定価（本体価格1500円+税） 2001年5月刊 ISBN 978-4-8460-0260-2	最盛期には、全共闘くずれ、ギャンブルで身を滅ぼした商社マン、ミカン売りからの転身組など、さまざまな経歴の持ち主がチリ交になった。その群像を、「タテバ」の所長が軽妙な筆致で描く。	冊
7	齢（よわい）七十、日々是好日 落合東朗 著	四六判上製／216頁 定価（本体価格1800円+税） 2001年11月刊 ISBN 978-4-8460-0291-6	シベリア抑留最年少組の著者が来し方を振り返りながら石原吉郎、菅季治、牧野富太郎らの晩年によせて、自らの老いをユーモアとベースソスを交えてつづる。	冊
8	社長の勘違い 25の落し穴 二条彪 著	四六判並製／217頁 定価（本体価格1500円+税） 2002年4月刊 ISBN 978-4-8460-0366-1	中小企業の経営者から、辛酸を舐める倒産を経て、経営コンサルタントに転身した異色の著者の、会社を失敗に導く“25”的勘違い集。	冊
9	しあわせ日記 高田裕一 著	四六判上製／301頁 定価（本体価格2000円+税） 2004年11月刊 ISBN 978-4-8460-0428-6	アンドロメダ星雲の彼方からやって来たというチエミンに、彼が初めて会ったのは第一回文学伝習所でのことだった…。あなたの周りには、しあわせの源泉がある。あるひとが教えてくれた、毎日を生きることの楽しさ。	冊
10	68年の女を探して ——私説・日本映画の60年代 阿部嘉昭 著	四六判上製／334頁 定価（本体価格2500円+税） 2004年6月刊 ISBN 978-4-8460-0486-6	1968年という革命の季節に、日本映画における女優像は、いかにして変容していったのか？増村保造、加藤泰、大和屋竺、大島渚らの作品を通して、「68年の女」を映画史的に考察。立教大学での講義草稿を単行本化。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232

〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

様 冊

■文学・随筆 > 随筆

page 2/8

11	笑顔の明日をつかもうよ ——ハンデとともに 堤恵子 著	四六判並製／243頁 定価（本体価格1500円+税） 2002年11月刊 ISBN 978-4-8460-0535-1	長男の突然の事故、全盲・右手マヒの障害.....。それでもキーボードミュージシャンとして笑顔で生きる息子。彼との生活で感じたこと、障害を越えてつきあえること、共に生きる素晴らしさを語る。	冊
12	浅草東仲町五番地 堀切利高 著	四六判上製／258頁 定価（本体価格2000円+税） 2003年6月刊 ISBN 978-4-8460-0539-9	街に歴史あり、人に思いあり。浅草広小路（いまの雷門通り）に面した旅館「柳屋」。その跡取りとして生まれた著者が、懐かしい界隈と過ぎゆきし人々の面影を綴ったエッセイ。	冊
13	家族の原風景 宮原安春 著	四六判上製／258頁 定価（本体価格1800円+税） 2004年11月刊 ISBN 978-4-8460-0549-8	蛭子能収、岩下志麻、吉行和子、岸田今日子、フジ子・ヘミング、ジュディ・オング、服部克久など総勢30名の著名人が家族の思い出と人生観を語るインタビュー集。『ヨミウリウイークリー』連載中のインタビュー記事を集成。	冊
14	もの書き貧乏物語 坂口義弘 著	四六判上製／246頁 定価（本体価格1600円+税） 2007年10月刊 ISBN 978-4-8460-0563-4	もの書き稼業をはじめて40余年—。そこで出会った人ひと、事ごとを肴のツマみに、収入・人脈・筆力・取材のことなど、その実態と核心を軽妙に綴りつつ友人・家族と自らの将来への熱き想いを吐露する。	冊
15	忘れられぬ人々 大澤正道 著	四六判上製／312頁 定価（本体価格2500円+税） 2007年10月刊 ISBN 978-4-8460-0770-6	アナキズムで80年。運動で出会った人々、編集者として触れた人々、教えを受けた恩師.....。日本アナキズム運動の生き証人とともいうべき著者が、同時代を生きた多彩な人々を現在の視点から振り返る.....著者が到達した地平も含め、戦後思想史の貴重な証言。	冊
16	パパ、ママどうして死んでしまったの ——スウェーデンの子どもたち31人の手記 スサン・シューケヴィスト 著／ピヤネル多美子 訳	四六判上製／292頁 定価（本体価格2000円+税） 2008年8月刊 ISBN 978-4-8460-0776-8	この本は母や父を亡くし、その悲しみがどのようなものかを深く知っている子ども達によって書かれました。彼らは、いちばん辛かった時について、失った人について、これから的人生をどうやって乗り越えていくかについて書いています。2007年英国ヤングマインズ・ブック賞受賞。	冊
17	きらめく定年後 ——あれもこれもできる幸せ年齢 島健二 著	四六判上製／168頁 定価（本体価格1600円+税） 2009年6月刊 ISBN 978-4-8460-1011-9	定年後からはじまる積極人生。町医者として働きながら66歳で大学へ、さらに70歳をすぎて大学院へ。読めば必ず元気が出る、さわやか体験エッセイ。	冊
18	我輩は駅長「たま」である 長岡靖久 著	四六変判上製／160頁 定価（本体価格1500円+税） 2010年2月刊 ISBN 978-4-8460-1022-5	たった一匹の猫が救ったローカル鉄道の復活ストーリーとは。猫と人が紡いだ、温かい癒しのストーリー。	冊
19	追悼（上） 山口瞳 著／中野朗 編	四六判上製／432頁 定価（本体価格2600円+税） 2010年11月刊 ISBN 978-4-8460-1023-2	山口瞳が万感の思いをこめて文壇の戦友たちに捧げた追悼文の精選集成第1弾。褒めるだけでは本当の追悼にならない！	冊
20	追悼（下） 山口瞳 著／中野朗 編	四六判上製／424頁 定価（本体価格2600円+税） 2011年3月刊 ISBN 978-4-8460-1024-9	「思いもよらず我一人、不思議に命ながらて、涙の酒をあおりつつ、友の思い出書こうとは」。山口瞳が万感の思いをこめて文壇の戦友たちに捧げた追悼文の精選集成第2弾。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232

〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

様 冊

■文学・随筆 ≫ 随筆

page 3/8

21	虹のように 堀千代子 著	四六判上製／272頁 定価（本体価格1600円+税） 2010年9月刊 ISBN 978-4-8460-1055-3	滋味溢れるエッセイ集。第1部 虹のように(高橋先生と私／ボランティアのご褒美／奈良公園隨想ほか) 第2部 寄進引き(萬葉歌碑を尋ねて／花祭りと蕨摘み／さくらとバイオテクノロジーほか) 第3部 虫篠窓の歌人(座禅草花のいのち／チケット入手顛末記ほか)	冊
22	万里子さんの旅 ——ある帰米二世女性の居場所探し 入江健二 著	四六判並製／320頁 定価（本体価格2400円+税） 2011年12月刊 ISBN 978-4-8460-1106-2	戦争、戦後の貧窮、夫の病死……苦難を乗り越え、娘を連れて戻ったアメリカで、万里子さんは真新しい人生を切り拓いてゆく。生地カリフォルニアから日本、満州、北朝鮮の収容所を経て再び日本、最終地アメリカへと続く、清冽な人生航路の物語。	冊
23	私の中のアメリカ 青木怜子 著	四六判上製／280頁 定価（本体価格2200円+税） 2012年2月刊 ISBN 978-4-8460-1123-9	首都ワシントンでの体験を軸に、戦前戦後と日米を往き来して見つめた広大な大地、多様な人種が綾なす混交文化、先進的で保守的なアンビヴァレンスの国アメリカの姿を生き生きと描き出す。米国史の専門家がエッセイで綴るアメリカ、あの時。	冊
24	軌跡 土屋俊明 著	四六判並製／200頁 定価（本体価格1400円+税） 2012年3月刊 ISBN 978-4-8460-1133-8	福岡高校、明治大学、八幡製鐵での選手時代、指導者として、協会役員として、企業人として、常に考え続けてきたラグビー、日本のラグビーについてのエッセイ。	冊
25	鬼才 いいだもも いいだもも 著	四六判並製／176頁 定価（本体価格1500円+税） 2012年3月刊 ISBN 978-4-8460-1135-2	天才的才能と様々な「伝説」と波乱の人生に彩られた希代の革命家・思想家いいだもも。「いいだももさんを偲ぶ会」での追悼の挨拶、配布された追悼文や資料、いいだもも最後の年頭挨拶などをまとめたもの。	冊
26	考古学者は名探偵 ——分類が謎を解く 山本忠尚 著	四六判並製／256頁 定価（本体価格1800円+税） 2012年12月刊 ISBN 978-4-8460-1201-4	発掘、分類、推理、……大発見？ 古墳に入り、人骨に耳を澄まし、土器を見つめながら、日本と中国の女帝、さらに後宮三千人の美妃たち、漢字の謎に思いをはせる考古学エッセイ。	冊
27	朝のように 花のように ——谷澤永一追悼集 浦西和彦・増田周子ほか 編	四六判上製／232頁 定価（本体価格1800円+税） 2013年3月刊 ISBN 978-4-8460-1220-5	知の巨人、谷澤永一の初めての追悼集。追悼文、書評と解説、谷澤の残した仕事（編集者とのインタビュー）を收める。司馬遼太郎・開高健・向井敏・丸谷才一・渡部昇一・坪内祐三・大岡信ほか。	冊
28	追憶のセント・ルイス ——一九五〇年代アメリカ留学記 加藤恭子 著	四六判上製／144頁 定価（本体価格1500円+税） 2013年6月刊 ISBN 978-4-8460-1249-6	内気な女性ベティと過ごした懐かしいあの日々、そして心に残る隣人たち。都会の片隅で暮らす、ごくふつうの人々の姿をかぎりない愛情をこめて描き出す、異色のアメリカ留学記。日本人が知らない“庶民”的”アメリカ。	冊
29	ミカコ三十路 イトウミカコ 著	四六判並製／136頁 定価（本体価格1000円+税） 2013年10月刊 ISBN 978-4-8460-1275-5	『ミカコ20歳』から10年。専業主婦、働く母、超未熟児ママ、シングルマザー、再婚までの話！ ゲンキのモト編集長の幸せの見つけ方。	冊
30	希望の在りか ——徳島新聞コラム「鳴潮」 富永正志 著	四六判上製／352頁 定価（本体価格2000円+税） 2014年5月刊 ISBN 978-4-8460-1326-4	2003年5月から2013年3月まで、徳島新聞一面コラム「鳴潮」に書かれた1800本のなかから320本を選び収録。テロや戦争、いじめや虐待のない世界で、子どもたちが文化や芸術を友としながら心豊かに育ってほしいとの願いを込めた。瀬戸内寂聴氏推薦。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

様 冊

■文学・随筆 > 随筆

page 4/8

31	山本周五郎を読み直す 多田武志 著	四六判上製／344頁 定価（本体価格2000円+税） 2014年12月刊 ISBN 978-4-8460-1384-4	著者は“9・11”と“対テロ戦争”を契機として、周五郎の作品群へと向かい、「非暴力への確かな意志」を『青べか物語』『さぶ』『柳橋物語』等の主人公の中に、見出し、新たな山本周五郎文学を構想する。	冊
32	「寅さん」こと渥美清の死生観 寺沢秀明 著	四六判上製／224頁 定価（本体価格1600円+税） 2015年6月刊 ISBN 978-4-8460-1393-6	平成元年から亡くなるまでの8年間、芸能記者の枠を超えて親交のあった著者が、女優観、幽靈話、観劇論など、数々のエピソード=秘話を披露する。晩年の行動と共にした著者が迫る名優・渥美清の〈知られざる素顔〉！	冊
33	たいへんよく生きました ——ぬか風呂サロン闘病記 片岡みい子 著	四六判並製／272頁 定価（本体価格1800円+税） 2015年2月刊 ISBN 978-4-8460-1398-1	知人に勧められて知った“ぬか風呂”を自宅に設置。ユニークでグルメな闘病プロジェクトが始まった！ 90年代支援活動に奔走し、ロシアとともに生きた男の半生をパートナーの視点から描いた、切なく胸に迫るドキュメント。	冊
34	シルバー・ジョーク ——笑う〈顔〉には福来る 鳥賀陽正弘 著	四六判並製／212頁 定価（本体価格1500円+税） 2015年11月刊 ISBN 978-4-8460-1482-7	〈高〉齢期を〈好〉齢期に変える处方箋。誰もが抱える悩みやストレスを笑いに変えて解消する！！商社マンとして世界を飛び回り、そこで出会ったジョークから老化にまつわるジョークを厳選し紹介。	冊
35	書斎で楽しむ酒席談義 ——書簡往来のすすめ 相田武文・河津光紀 著	四六判上製／168頁 定価（本体価格1500円+税） 2016年6月刊 ISBN 978-4-8460-1534-3	全く異なる人生を歩んできた二人が、日々の常住座臥のなかから湧き出る存念を、杯を傾けて互いに語りかけるような筆致で書き綴る。誰もが気軽に始められる往復書簡の参考指針として読みたい、軽妙な隨筆風書簡集。	冊
36	三代目扇雀を生きる 中村扇雀 著	四六判並製／184頁 定価（本体価格1600円+税） 2017年2月刊 ISBN 978-4-8460-1584-8	上方歌舞伎の名門、鷹治郎家の御曹司として生まれながら、学業優先で育ち、22歳で歌舞伎役者に復帰。それは、舞台に立つ苦悩との闘いと終わりなき鍛錬の始まりだった……。三代目中村扇雀が、自身の歌舞伎人生を語る。	冊
37	口上 人生劇場 ——青島秀樹伝 林和利 著	四六判上製／344頁 定価（本体価格2000円+税） 2017年12月刊 ISBN 978-4-8460-1659-3	早稲田大学の第二校歌と称される「人生劇場」の口上（台詞）を在学中から40年近くも語り続け、日夜その研鑽に努めている青島秀樹。この「早稲田男」はいかにして生まれたのか。同じく早稲田大学出身の著者が、その半生を明らかにする。	冊
38	ダニ博士のつぶやき 青木淳一 著	四六判並製／208頁 定価（本体価格1600円+税） 2018年1月刊 ISBN 978-4-8460-1679-1	養老孟司氏推薦！「面白くて、ためになる本です。著者の青木さんはへそ曲がりじゃありません。世の中のほうが曲がっているんです。」ダニの研究で知られる“ダニ博士”が街でみつけたちょっと変な日本語。日常と日本語にまつわるエッセイ&川柳集。	冊
39	「二刀流英語」のすすめ ——情報力・英語力を使いこなす 堀武昭 著	四六判並製／256頁 定価（本体価格2000円+税） 2018年10月刊 ISBN 978-4-8460-1713-2	真の国際化とは、それを支える英語力・情報力とは。日本人で初めて「国際ベン」の理事に就任し、今も1年多くの多くを世界各国駆け巡り過ごす著者が、ベトナム戦争、捕鯨外交など、国際舞台の先端で目撃したいいくつかの裏話を交えながら実感を込めて論ずる。	冊
40	70歳からの健康法 入江健二 著／高山啓子 画	四六判並製／184頁 定価（本体価格1500円+税） 2018年10月刊 ISBN 978-4-8460-1742-2	ロサンゼルスで長年診療所を営む医師が、自身も七〇歳を過ぎたいま、日常生活でとくに大切だと感じる高齢者のための健康法を伝授。以前、南カリフォルニア庭園業連盟の機関誌『ガーデナの友』に連載された好評シリーズ「リトル東京ヤブ日記」に大幅加筆。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

冊

## ■文学・随筆 &gt; 随筆

page 5/8

41	野中共平著作集 I 糖尿病医の言い分  野中共平 著	四六判並製／224頁 定価（本体価格2000円+税） 2019年1月刊  ISBN 978-4-8460-1779-8	長らく大学医学部・付属病院で臨床の研究と教育に打ち込み、海外留学も経験。糖尿病の臨床に捧げた半世紀余を振り返りつつ、日本の未来に思いを馳せる一。好きな野球や愛犬のこと、旅の記憶、ヒトと日本社会の特性等、医師ならでは知見を生かしてまとめ上げた滋味深いエッセイ。	冊
42	八十歳から拡がる世界  島健二 著	四六判上製／196頁 定価（本体価格1800円+税） 2019年1月刊  ISBN 978-4-8460-1780-4	八十歳からの人生を豊かに生きるには？ 定年後もフルマラソンや新たな勉学に挑戦し続ける島ドクターは現在八十四歳。自身の体験をもとに、健康寿命を延ばし健やかに生きる秘訣を考える、同世代の人々におくる人生の応援歌。	冊
43	古本屋散策  小田光雄 著	四六判上製／616頁 定価（本体価格4800円+税） 2019年5月刊  ISBN 978-4-8460-1826-9	【第29回 Bunkamura ドウマゴ 文学賞 受賞作品】蒐集した厖大な古書を読み込み、隣接する項目を縦横に交錯させ、近代出版史と近代文学史の広大な裾野を展望する。『日本古書通信』に17年間にわたり連載した200編を集成！	冊
44	柳絮舞い散る街・長春で ——私のセカンドステージ  建石一郎 著	四六判上製／282頁 定価（本体価格2200円+税） 2019年5月刊  ISBN 978-4-8460-1842-9	吉林省長春市の東北師範大学に日本語教師として赴任した著者の奮闘記。江戸川区職員を最後に定年退職した著者は、第2の人生に国外での日本語教師として活躍を始めた。中国、長春、東北師範大学という場での異文化体験は驚きと戸惑いと教師としての悩みと充実感をもたらしていく。	冊
45	半径50メートルの世界 ——フィリピン バランガイ・ストーリー  岡田薰 著	四六判並製／256頁 定価（本体価格1800円+税） 2019年8月刊  ISBN 978-4-8460-1852-8	日本を飛び出し、フィリピン大学大学院に進んだ青年が直面したフィリピン社会の現実、バランガイで出あった“友だち以上”的仲間たち....。マニラの下町に暮らす隣人たちとの熱く濃密な日々を描く、等身大のエッセイ。鎌田慧氏推薦！	冊
46	伊豆こそわが人生 ——八十路からの新たな旅立ち  菅卓二 著	四六判並製／272頁 定価（本体価格1800円+税） 2019年11月刊  ISBN 978-4-8460-1859-7	超高齢化社会を迎える日本。人生の最終章にどう向き合えば、悠久自適の老後になるのだろうか。本書は、約三十年前に伊豆に移住した著者が、伊豆半島の風土と歴史、当地での豊かな暮らしを紹介。「好奇心」を羅針盤として旅する八十六歳著者の晴れ晴れエッセイ。	冊
47	日本人の七不思議  鳥賀陽正弘 著	四六判並製／240頁 定価（本体価格1600円+税） 2019年9月刊  ISBN 978-4-8460-1862-7	世界で通じる交渉術とは？ 「おもてなし」は労働奉仕？ 第四の言語・カタカナ英語？ 海外100か国以上を渡り歩いた元商社マンが、外国人から見た日本人の特異な点を取り上げ、国際化に向けた積極策を提示する！	冊
48	古本愛好者の読書日録  高橋輝次 著	四六判並製／240頁 定価（本体価格1800円+税） 2020年11月刊  ISBN 978-4-8460-2007-1	コロナ禍にめげない古書店巡り 毎日が読書日和の“古本隨筆の名手”が、〔本編〕の後に〔追記〕と〔付記〕を重ねてつづるおなじみの古本体験記。人と本、本と人が縦横無尽に交差するエピソード満載！	冊
49	コロナ禍の日常 ——地方の窓から見えた風景  梅本清一 著	四六判並製／176頁 定価（本体価格1500円+税） 2020年11月刊  ISBN 978-4-8460-2009-5	北陸の小都市に暮らす練達のジャーナリストが、揺るがぬ視点と類い稀な記録精神で書き続けた、パンデミック日乗。 人間と人間のネットワークが地域の未来を創り出す、との指摘がまぶしい。鎌田慧（ルポライター）推薦！	冊
50	アラハチ（八〇歳前後）、負けてたまるか！ ——健康寿命延長への処方箋  入江健二 著	四六判並製／176頁 定価（本体価格1300円+税） 2021年4月刊  ISBN 978-4-8460-2043-9	認知症・高血圧・難聴.....高齢者を悩ます三点に的を絞り、リトル東京で長年にわたり診療所を営んできた入江医師が、アラハチ（80歳前後）の健康寿命を延ばす方法を考えます。ジャーナリスト・石弘之氏推薦。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

冊

■文学・随筆 &gt; 随筆

page 6/8

51	私の吉本隆明  小形烈 著	四六判上製／148頁 定価（本体価格1500円+税） 2021年5月刊  ISBN 978-4-8460-2050-7	17歳ではじめて吉本隆明の詩に出会い、26歳で吉本の個人編集雑誌「試行」の販売に携わって以来、十年以上にわたり吉本家と交流を重ねてきた。吉本の著作を灯として歩んできた人生を、思い出深い本とともに振り返る。芹沢俊介氏推薦！	冊
52	女の自立 男の支え  野崎麗 著	四六判並製／168頁 定価（本体価格1500円+税） 2021年3月刊  ISBN 978-4-8460-2087-3	女優や歌手の着物を多数デザインする著者によるエッセイと、美麗な着物の写真を多数おさめた本書には、着物へのこだわり、ビジネスの苦悩、そして力強く生きる女性の姿が記されています。夢中になれるパワーのある女子＝パワ女が駆け抜けた昭和から令和の記録、ぜひご覧ください！	冊
53	歩いて 走って ジャンプして  松田敏子 著	四六判並製／224頁 定価（本体価格1800円+税） 2022年2月刊  ISBN 978-4-8460-2133-7	0	冊
54	オイル・オン・タウンスケープ  中島晴矢 著	四六判上製／240頁 定価（本体価格2200円+税） 2022年6月刊  ISBN 978-4-8460-2181-8	アーティスト（現代美術家）の中島晴矢氏の、約2年間にわたるWEB連載を纏めた著者初の単行本。現代美術作家、中島晴矢による東京画。町屋、渋谷、麻布ほか、街歩きを通して描かれるエッセイと油絵。変貌し続ける東京の過去と現在がここにある。「おそらく芸術は、その時に自らの〈いま・ここ〉を記述することができる最良の手段の一つである」――中島晴矢	冊
55	さだじいの戦争かるた  岩川洋成 文／浅生ハルミン 画	四六判上製／192頁 定価（本体価格1600円+税） 2022年8月刊  ISBN 978-4-8460-2192-4	時代を映す、あの言葉たち  「学童疎開」「教育勅語」「空襲警報」「赤紙」「奉安殿」「焼夷彈」…… 戦中・戦後の日常用語を44枚の〈かるた〉で紹介。 戦時下に少年時代を過ごした、さだじいの語りとともに、親し	冊
56	105歳の聖火ランナー  箱石英政 著	四六判並製／304頁 定価（本体価格1500円+税） 2022年10月刊  ISBN 978-4-8460-2217-4	「ギネス世界記録」目前！ 現役理容師の戦中・戦後 そして今。  母・シツイは大正5（1916）年生まれ、12歳で奉公に出される。	冊
57	苦しみに さようなら ——究極の生き方の術を学びましょう  齋藤佳子 著	四六判並製／196頁 定価（本体価格1500円+税） 2023年5月刊  ISBN 978-4-8460-2255-6	〈サトリ〉に苦行は必要ありません。必要なのはあなたという存在だけ。〈サトリ〉という人生の成幸必勝法により、あなたは苦しみを超えて、人生の目的を見出し、その達成へと突き進むことができるでしょう。引き寄せの法則を超える見えないパワーの指南書。	冊
58	令和の徒然草 ——精神分析家のmurmur  大澤秀行 著	四六判上製／248頁 定価（本体価格2400円+税） #REF!  ISBN 978-4-8460-2335-5	何ものにも束縛されず、思いのままにたゆたうように、優しく柔らかく人の流れの中に自然に身を置き、つれづれなるままに生きたい——人、社会、自然、科学、家族などをテーマに、精神分析家が日々の生活中で人生の教訓をつれづれなるままに綴るエッセイ。	冊
59	コロナと蕎麦屋と若女将  田村夏恵 著	A5判並製／240頁 定価（本体価格1800円+税） 2023年11月刊  ISBN 978-4-8460-2337-9	コロナ禍に書き綴った、蕎麦屋・若女将の泣き笑い奮闘記？！若女将の甘口、辛口、艶口ブログを読むと、右手にお猪口を持ちながら左掌の上には、お蕎麦とお酒に酔いしれる家族やお客様を乗っけてウインクしている如来像が目に浮かびます。私も掌に乗りました。〈歴家古今亭菊千代〉	冊
60	老作家僧のチェンマイ托鉢百景 ——2023雨安居（パンサー）全日録  笹倉明 著	四六判並製／368頁 定価（本体価格2200円+税） 2024年4月刊  ISBN 978-4-8460-2369-0	『遠い国からの殺人者』で第101回直木賞を受賞した作家は、今なぜ、タイで僧侶となり托鉢するのか。その心情を赤裸々に綴った100余日の日記。タイの街場、僧侶の日常、現地の布施人たちの温かみある姿を伝える写真もふんだんに掲載。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

様 冊

■文学・随筆 > 随筆

page 7/8

61	<b>源氏物語十景</b> ——源氏物語の世界に遊ぶ 太田哲男 著	四六判並製／288頁 定価（本体価格2400円+税） 2024年8月刊 ISBN 978-4-8460-2401-7	谷崎訳源氏の変遷・旅・老い・魂・教育・音楽・感染症・浮舟・芭蕉・江戸時代などの視点から光を当て、〈独自の源氏物語〉を描き出す！著者は、師と仰ぐ藤田省三のすすめにより西郷信綱の源氏論にふれ、源氏物語を読む面白さを教えられた。また、戦中の谷崎潤一郎訳・源氏物語（『中央公論』掲載）に削除部分があると知って、その掲載誌を探し出し、削除部分につ	冊
62	<b>プロレタリア文学への道</b> ——毎食・ごはん半膳、食パン一枚が健康食の秘密！ 大崎哲人 著	四六判上製／336頁 定価（本体価格2500円+税） 2024年7月刊 ISBN 978-4-8460-2412-3	二つの戦争のはざまで考える 激変する世界や日本の状況を、どうしたら 自分たちの言葉で表現することができるのか。 複雑に絡み合う現代を〈往復書簡〉という形で 互いの見解を探りながら、問題の核心に迫る	冊
63	<b>ユーモアを愉しむ</b> 青木怜子 著	四六判並製／160頁 #REF! 2025年4月刊 ISBN 978-4-8460-2440-6	笑いの境地は天からの贈り物。心にゆとりが持てれば、人は年老いてもなお、笑いによって辛さを和らげることができるのではないか——日本の笑いを育てた寄席と落語、笑いの中のセンシビリティなど、日本人にとって「笑い」とはなにかを考察したエッセイ。	冊
64	<b>源氏物語</b> ——生涯たのしむための十二章 柳辰哉 著	A5変判並製／248頁 定価（本体価格2200円+税） 2025年1月刊 ISBN 978-4-8460-2489-5	紫式部と道長の光と闇 源氏物語に50年間傾倒した著者が、千年読み継がれる物語の秘密に多角的に迫る。 これから読む人もマニアも楽しめる“ありそうで無かった”本格的ガイド本！ カラ一口絵と本文で、絵画・写真67枚掲載！	冊
65	<b>ドン・キホーテのピアス18</b> <b>ドン・キホーテ走る</b> 鴻上尚史 著	四六判並製／444頁 定価（本体価格1700円+税） 2019年7月刊 ISBN 978-4-8460-1832-0	『週刊SPA!』（扶桑社）好評連載コラム待望の単行本化、第18弾！ あいも変わらず前進思考で快走中！ 身近な話題や時事トピックにゆるく鋭い視点で切り込むKOKAMI流痛快エッセイ。	冊
66	<b>ドン・キホーテのピアズ19</b> <b>ドン・キホーテ 笑う！</b> 鴻上尚史 著	四六判上製／400頁 定価（本体価格1700円+税） 2020年7月刊 ISBN 978-4-8460-1954-9	『週刊SPA!』（扶桑社）好評連載コラムの待望の単行本化第19弾！ 2018年1月2・9日合併号～2020年5月26日号までを一挙収録。人気劇作家が贈る至福の時間。身近な話題から、文化世相に社会問題まで、縦横無尽に語り尽くすKOKAMI流痛快エッセイ。	冊
67	<b>生きのびるヒント</b> ——ラスト『ドン・キホーテ』のピアス&自選エッセー <sup>1</sup> 鴻上尚史 著	四六判並製／360頁 定価（本体価格1700円+税） 2024年8月刊 ISBN 978-4-8460-2193-1	人生を豊かに、 生き抜く知恵がここにある！  27年間続いた『週刊SPA!』（扶桑社）の人気コラム「ドン・キホーテのピアス」最終章までと、これまでに書き綴ったコラムや解説の中から、著者自ら選んだベストエッセーを収録する。	冊
68	<b>白川静さんに学ぶ これが日本語</b> 小山鉄郎 著	四六判上製／228頁 定価（本体価格1800円+税） 2019年2月刊 ISBN 978-4-8460-1774-3	日本語の語源の世界をときあかす。 *日本人は数をいくつまで数えたか？ *「ものしり」「もののけ」「ものがたり」のつながりとは？ *「ひがし」と「にし」の「し」とは何か？	冊
69	白川静さんに学ぶ 漢字がわかる コロナ時代の二字熟語 小山鉄郎 著	四六判並製／96頁 定価（本体価格1300円+税） 2021年11月刊 ISBN 978-4-8460-2095-8	「逼迫(ひっぱく)」と「蝙蝠(こうもり)」は繋(つな)がっている！ 「逼迫」の「逼」の「富(ふく)」を含(ふく)む「福」「富」「幅」「副」は「ふくらみ満ちるもの」の意味で繋がる漢字です。 「逼迫」とは「丸くふくらんだもの」が迫(せま)るように、危(き)難(なん)が身に迫ること。新型コロナウイルス感染症の感染	冊
70	白川静さんに学ぶ 漢字の秘密まるわかり 小山鉄郎 著	A5判並製／696頁 定価（本体価格3800円+税） 2024年9月刊 ISBN 978-4-8460-2392-8	古代文字学研究で文化勲章受章の泰斗が教えてくれた、漢字の成り立ち。  なぜ「狂」に「王」があるの？ なぜ「然」に「犬」があるの？ なぜ「暗」「闇」に「音」があるの？	冊



▶ご注文先  
**FAX : 03-3264-5232**  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 品数計

様 冊

■文学・随筆 > 随筆

page 8/8

71	高橋いさをエッセイ・セレクション1 そして舞台の幕が開く  高橋いさを 著	四六判並製／536頁 定価（本体価格2500円+税） 2023年11月刊 ISBN 978-4-8460-2342-3	劇作家・演出家の日々思うこと 舞台といっしょに10年。10年間、更新し続けたブログの中から演劇をめぐる記事を精選してまとめたエッセイ集の第一弾！	冊
72				冊
73				冊
74				冊
75				冊
76				冊
77				冊
78				冊
79				冊
80				冊



▶ご注文先  
**FAX: 03-3264-5232**  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 單数計

様 冊

■文学・随筆 &gt; 評論

page 1/9

1	実説 内田百閒 雑賀進 著	四六判上製／200頁 定価（本体価格1500円+税） 1987年10月刊 ISBN 978-4-8460-0112-4	内田百閒・穂高徳蔵・古谷綱武と親交の厚かった著者が時代に おもねることなく闇達に生きた明治生れの作家の文士気質に翻弄されながらも、なお敬愛の念を募らせるその日々の有様を、 エピソードをもってつづる隨筆集！	冊
2	私説 安藤鶴夫伝 須貝正義 著	四六判上製／521頁 定価（本体価格2913円+税） 1994年5月刊 ISBN 978-4-8460-0116-2	作家、隨筆家、劇評家、テレビ・タレントなど、様々な顔をもつ才人・安藤鶴夫の仕事と人生を、20年にわたってもっとも身近な場所から見守り続けた著者が綴る。70人におよぶ関係者への聞書きも貴重な知られざる“あんつる”的素顔。	冊
3	考え方の時代 ——仮説からの発想 加藤昭吉 著	四六判上製／168頁 定価（本体価格1500円+税） 1995年5月刊 ISBN 978-4-8460-0120-9	「読み」は何故くるうのか。超ロングセラー『計画の科学』の著者が提案する「変化の時代」に生き残る状況感覚の高め方。	冊
4	戦場の女流作家たち 高崎隆治 著	B6判上製／171頁 定価（本体価格2000円+税） 1995年8月刊 ISBN 978-4-8460-0121-6	1 戦場視察の女流作家第一号—華北華中の吉屋信子 2 武漢への遠い道程—軍列の中の林美美子 3 華中最前線の女流作家—佐多稻子と真杉静枝 4 緹方少女の中国視察旅行—豊田正子のみたもの	冊
5	絶滅以後 ——閉じられてゆくステージで 高橋敏夫 著	A5判並製／254頁 定価（本体価格2200円+税） 1997年5月刊 ISBN 978-4-8460-0129-2	見えてくる、見えなくなる。ただ露頭するだけの「問題」の連鎖によって、わたしたちは、はてしなく未知化しつつある。95年からはじまつた「絶滅という出来事」を、大地震から自尊史観、メガヒット等のあらわれにとらえ、歴史化する希有な批評の冒険。	冊
6	それは危機からはじまった 高橋敏夫 著	A5判並製／294頁 定価（本体価格2500円+税） 1998年1月刊 ISBN 978-4-8460-0132-2	子供から老人までを巨大な「危機」が襲う。それは様々な危機管理を突破し、あふれだしていく。三つの物語（新世紀エヴァンゲリオン・失楽園・アンダーグラウンド）四つの出来事（神戸の事件・鬼畜系・もののけ現象・14歳少年撲殺事件）から得体の知れない危機の影をとらえる。	冊
7	歴訪の作家たち 小林潔子 著	四六判上製／248頁 定価（本体価格1500円+税） 1999年3月刊 ISBN 978-4-8460-0151-3	群像新人賞を54歳で受賞した作家・小林美代子の文学を、自伝『繭となった女』に依りながら「救いの文学」として浮き彫りにする第一編。第二編では、夏目漱石・大庭みな子他、近現代の作家の作品成立のキイ・ワードを探査する。	冊
8	日本文学と『法華経』 西田禎元 著	四六判上製／248頁 定価（本体価格2500円+税） 2000年7月刊 ISBN 978-4-8460-0256-5	仏教本来の主題である、個人の悟りや救いのよりどころとして、上代の昔から尊重されてきた「法華経」。「古事記」から宮沢賢治に至る日本文学に、法華経觀の変遷がどのようにみられるかを探る。	冊
9	侘びの世界 渡辺誠一 著	四六判上製／354頁 定価（本体価格3000円+税） 2002年4月刊 ISBN 978-4-8460-0298-5	吉田兼好、松尾芭蕉など、日本人の底流にながれる無常觀を昇華する精神的態度を基軸に、茶の湯の体現する「侘び」のエッセンスをさぐる。	冊
10	『星の王子さま』の謎 三野博司 著	四六判上製／208頁 定価（本体価格1500円+税） 2005年9月刊 ISBN 978-4-8460-0310-4	王子さまは星を出るときなぜ渡り鳥を使ったのか？ 生と死を司る番人ヘビの謎とは？ 聖書に及ぶ流布、一級の文学作品と評する海外の数多くの『星の王子さま』研究評論を基に、論創社版完全新訳『星の王子さま』の謎を解く。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232

〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日	年	月	日
冊数計			
冊			

■文学・随筆 > 評論

page 2/9

11	省察	A5判上製／328頁 定価（本体価格3200円+税） 2003年11月刊  ISBN 978-4-8460-0406-4	認識が言語を予感するように、言語は認識を想起する。ハイデガー、ベンヤミン、アドルノ、ドゥルーズらによって最大級の評価を受けた詩人の思考の軌跡。	冊
12	吉川英治ものがたりの時代 ——『新・太平記』『私本太平記』の世界  中島誠 著	四六判上製／260頁 定価（本体価格2000円+税） 2004年5月刊  ISBN 978-4-8460-0420-0	今日まで語り継がれてきた「ものがたり」を吉川英治の作品に寄り添って読み解きながら、中世の人間絵巻を現代に招来する。	冊
13	フロンティアの文学 ——雑誌『種蒔く人』の再検討  『種蒔く人』『文芸戦線』を読む会 編	A5判上製／242頁 定価（本体価格2500円+税） 2005年3月刊  ISBN 978-4-8460-0430-9	大正中期、世界主義・民衆解放・反戦・平和などを主張して小牧近江、金子洋文らが創刊。小川未明、平林初之輔、武者小路実篤らが寄稿し、日本近代文学史上で一時代を画した雑誌が果たした役割をグローバルな視野から明確にする。	冊
14	光る鏡 ——金石範の世界  圓谷真護 著	四六変判上製／484頁 定価（本体価格3800円+税） 2005年10月刊  ISBN 978-4-8460-0459-0	金石範小説世界の全貌を照射。執筆に22年をかけた長編小説『火山島』（1997年）をはじめ、1957年『鴉の死』から2001年『満月』に至る、知的で緊密な構成で、歴史を映す鏡である18作品を、時代背景を考察しながら読み込む労作。	冊
15	田中英光評伝 ——無頼と無垢と  南雲智 著	四六判上製／220頁 定価（本体価格2000円+税） 2006年11月刊  ISBN 978-4-8460-0461-3	兄、共産党、戦争、酒と女たち.....。「無頼派作家」といわれた田中英光の内面を、彼の代表作「オリンボスの果実」等の作品群と多くの隠筆や同時代の証言を手掛かりに照射し、新たなる「田中英光像」を創出する。	冊
16	増補新版 詩的モダニティの舞台  桂秀実 著	四六判上製／344頁 定価（本体価格2500円+税） 2009年1月刊  ISBN 978-4-8460-0697-6	日本近代詩から萩原朔太郎へ、戦後詩の鮎川信夫や田村隆二、68年の天澤退二郎や吉增剛造、寺山修司、そして現在へと至る詩人たちが、詩史論に收まりきらない「文学」や「批評」の問題として描かれる。	冊
17	収容所文学論  中島一夫 著	四六判上製／334頁 定価（本体価格2500円+税） 2008年6月刊  ISBN 978-4-8460-0727-0	この息苦しい時代は「収容所」と呼ぶのに相応しい。気鋭が描く「収容所時代」を生き抜くための文学論。石原吉郎や志賀直哉、現代文学の旗手たちである村上春樹。そして現在の状況。縦横無尽の批評にする、闘うための「批評」の書。	冊
18	アルジュナ No.3  鯨雲社 編	A5判並製／160頁 定価（本体価格1500円+税） 2008年4月刊  ISBN 978-4-8460-0728-7	本誌《アルジュナ》を発行する「セレレ」とは、ラテン語で「種を蒔く」という意味である。ここに文芸復興の種は蒔かれた。文化芸術への大樹への願いをこめて。（「《アルジュナ》宣言」より）	冊
19	中国現代女性作家群像 ——人間であることを求めて  南雲智 編	四六判上製／232頁 定価（本体価格2200円+税） 2008年7月刊  ISBN 978-4-8460-0732-4	1920年代以降、中国では文藝面での近代化がすすみ、梅娘、蘇青、張愛玲、残雪らの女性作家が登場する。日本軍の侵略、建国、文革の体験を軸に、彼女たちの数奇な生い立ちとその「作品」に迫る。	冊
20	里村欣三の旗 ——プロレタリア作家はなぜ戦場で死んだのか  大家眞悟 著	A5変判上製／456頁 定価（本体価格3800円+税） 2011年5月刊  ISBN 978-4-8460-0843-7	プロレタリア作家はなぜ戦場で死んだのか 昭和20年、フィリピン・バギオで戦死した作家里村欣三。誤解され続けてきた作家の謎、波乱の人生の核心に、新資料と文献を涉猟して迫る意欲作！	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日	ご担当者様	冊数計
冊	冊	冊

■文学・随筆 ≫ 評論

page 3/9

21	『坂の上の雲』の幻影 ——“天才、秋山は存在しなかった” 木村勲 著	四六判上製／296頁 定価（本体価格1800円+税） 2011年7月刊 ISBN 978-4-8460-0844-4	司馬史記は「國の形」の範となるか？『極秘戦史』の隠蔽・改竄史料である『公刊戦史』に基づいて書かれた『坂の上の雲』——それは、軍上層と新聞によって捏造された「日露の海戦像」の最もマートな完成型である。TV化のブームに見える“現代の危うさ”を衝く！	冊
22	戦後派作家梅崎春生 戸塚麻子 著	四六判上製／372頁 定価（本体価格2500円+税） 2009年7月刊 ISBN 978-4-8460-0893-2	戦争の体験をくぐり抜けた後、作家は“戦後”をいかに生き、いかに捉えたのか。処女作『風宴』や代表作『狂い廻』、遺作『幻化』等の作品群を丁寧に読み解き、その営為を浮き彫りにする労作。	冊
23	芭蕉と生きる十二の章 大野順一 著	四六判上製／264頁 定価（本体価格2800円+税） 2009年7月刊 ISBN 978-4-8460-0898-7	歴史のなかに人間の死を見つめてきた著者が、ひるがえって人間の生のなかに歴史を見ようと試みた、新しい芭蕉精神史。	冊
24	ドン・キホーテの世界をゆく 篠田有史 著／工藤律子 文	A5判並製／192頁 定価（本体価格2000円+税） 2009年9月刊 ISBN 978-4-8460-0901-4	聖書に次ぐ世界的ベストセラー、『ドン・キホーテ』。スペイン人でも全編を読破した人は決して多くないという、一筋縄ではいかない小説だ。主従が歩んだ道のりをたどりながら、セルバンテスのメッセージを解き明かし、物語の魅力を生き生きと伝えるフォトエッセイ。	冊
25	圧縮批評宣言 可能涼介 著	四六判並製／328頁 定価（本体価格2200円+税） 2009年9月刊 ISBN 978-4-8460-0902-1	劇詩人、可能涼介が描く批評集の誕生。世紀を跨いで、文学、音楽、演劇など軽やかなフットワークで放たれる切れ味ある圧縮批評！付録として島田雅彦との対談「大作家の条件」、桂秀実、鴻英良らとの座談会を収録。	冊
26	ベケットとその仲間たち ——クッツェーから埴谷雄高まで 田尻芳樹 著	四六判上製／296頁 定価（本体価格2500円+税） 2009年12月刊 ISBN 978-4-8460-0909-0	J.M.クッツェー、大江健三郎、埴谷雄高、夢野久作、オスカーワイルド、ハロルド・ビンター、トム・ストップードなど、数々の作家との比較によって浮かび上がるベケット。	冊
27	石川啄木『一握の砂』の秘密 大沢博 著	四六判上製／192頁 定価（本体価格2000円+税） 2010年3月刊 ISBN 978-4-8460-0915-1	『一握の砂』の第一首目、東海の小島の磯の白砂にわれ泣きぬれて蟹とたはむるという歌に、著者は“七人の女性”と“恐怖の淵源”を読み込み、新しい啄木像を提示する。	冊
28	夢見る趣味の大正時代 ——作家たちの散文風景 湯浅篤志 著	四六判並製／272頁 定価（本体価格2000円+税） 2010年3月刊 ISBN 978-4-8460-0917-5	自動車好きの久米正雄、ラジオにハマる長田幹彦、鉄道を見る夏目漱石……。急速に変化していく“趣味”は小説や隨筆にどう描かれたのか。大正・昭和初期の作家の文章から“趣味”的近代化をたどる。	冊
29	圧縮文学集成 可能涼介 著	四六判並製／328頁 定価（本体価格2200円+税） 2010年5月刊 ISBN 978-4-8460-1042-3	劇詩人、可能涼介が描く文学集成の誕生。小説、戯曲、詩、エッセイなど、しなやかなフットワークで放たれる切れ味ある圧縮文学。	冊
30	林芙美子とその時代 高山京子 著	四六判上製／416頁 定価（本体価格3000円+税） 2010年6月刊 ISBN 978-4-8460-1046-1	作家の出発期を、アナキズム文学者との交流とした著者は、文壇的処女作『放浪記』を論じた後、林芙美子と“戦争”を問い直す。そして戦後の代表作『浮雲』の解説を果たす意欲作。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

様 冊

■文学・随筆 &gt; 評論

page 4/9

31	述4 ——文学10年代 近畿大学国際人文科学研究所 編	A5判並製／236頁 定価（本体価格1900円+税） 2011年1月刊 ISBN 978-4-8460-1060-7	柄谷行人の巻頭インタビュー、小泉義之、スガ秀実、小森健太郎、中島一夫の座談会を収録。執筆者に石川義正、いとうせいこう、奥泉光、前田豊ほか。	冊
32	虐待と親子の文学史 平田厚 著	四六判上製／320頁 定価（本体価格2400円+税） 2010年5月刊 ISBN 978-4-8460-1064-5	文学作品にあらわれた虐待と親子関係の描写を通して、日本の家族像の変遷をたどるユニークな文学史。身体的・性的・心理的虐待、ネグレクト……子どもに対する家庭内虐待は、近現代文学のなかでどう描かれてきたのか。法律家の目で見た、虐待の近現代史。	冊
33	大正宗教小説の流行 ——その背景と“いま” 千葉正昭・五十嵐伸治ほか 編	四六判上製／280頁 定価（本体価格2200円+税） 2011年7月刊 ISBN 978-4-8460-1068-3	大正期後半の親鸞ブームはなぜ起きたのか？ 倉田百三・武者小路実篤・賀川豊彦・加藤一夫・柳宗悦らの作品の検討を通して、大正期の宗教小説の流行を考察し、現代社会との重なりを指摘する！	冊
34	漱石の秘密 ——『坊っちゃん』から『心』まで 林順治 著	四六判上製／304頁 定価（本体価格2500円+税） 2015年10月刊 ISBN 978-4-8460-1100-0	『坊っちゃん』から『心』まで 作家漱石誕生の原点である幼少年期を、漱石作品、時代背景、実証的な研究・資料の検討、そして実地調査も踏まえて再構成しつつ、そのトラウマと漱石の謎に迫る好著。	冊
35	リービ英雄 ——〈鄙〉の言葉としての日本語 笹沼俊暁 著	四六判並製／304頁 定価（本体価格2500円+税） 2011年12月刊 ISBN 978-4-8460-1114-7	数々の作品を論じることによって現れる「日本人」「日本語」「日本文学」なるものの位置と、異文化・異言語への接触の倫理性。台湾で「日本語教師」をする著者が描く渾身の文芸評論。	冊
36	辻井喬論 ——修羅を生きる 黒古一夫 著	四六判上製／304頁 定価（本体価格2300円+税） 2011年12月刊 ISBN 978-4-8460-1115-4	家族／政治／闘争／転向／経営者／詩・小説という文学。作品から浮かび上がる最後の戦後派、辻井喬という人間が生きてきた軌跡、「修羅」と共に歩む姿。	冊
37	透谷・漱石と近代日本文学 小澤勝美 著	四六判並製／304頁 定価（本体価格2800円+税） 2012年1月刊 ISBN 978-4-8460-1116-1	〈同時代人〉として見る北村透谷と夏目漱石の姿とはにか。透谷、漱石、正岡子規、有島武郎、野間宏、吉本隆明など、幅広い作家たちを論じることで、日本の近代化が残した問題を問う珠玉の論考集。	冊
38	寺田寅彦語録 堀切直人 著	四六判上製／256頁 定価（本体価格2200円+税） 2012年6月刊 ISBN 978-4-8460-1140-6	地震への「警告」で甦った物理学者・隨筆家の一連の名文と〈絵画・音楽・俳諧・新聞批判・関東大震災後・科学〉論等を、同時代の批評と併せて読み解く、スリリングな1冊。寅彦の隨筆と現代。	冊
39	ペイター『ルネサンス』の美学 ——日本ペイター協会創立五十周年記念論文集 日本ペイター協会 編	A5判上製／272頁 定価（本体価格3000円+税） 2012年7月刊 ISBN 978-4-8460-1153-6	かのアーサー・シモンズが「我がイギリス文学において最も美しい散文の書物」と絶讃し、日本にもたらされた最初のペイターの著作でもある『ルネサンス』を軸に、人と作品を12名のペイタリアンが縦横に論じる。日本ペイター研究の精華。	冊
40	歴史のなかの平家物語 大野順一 著	四六判上製／296頁 定価（本体価格2200円+税） 2012年7月刊 ISBN 978-4-8460-1157-4	いま平家物語は何を語るか？ 王朝から中世へという「間」の時代の深層を、歴史と人間との関わりを通して思想史的に解明した斬新な平家論。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日	ご担当者様	冊数計
	様	冊

■文学・随筆 > 評論

page 5/9

41	昭和文学への証言 ——私の敗戦後文壇史 大久保典夫 著	四六判上製／200頁 定価（本体価格2000円+税） 2012年11月刊 ISBN 978-4-8460-1184-0	文学が肉体を持ちえた時代を生きとおした“最後の文学史家”による極私的文壇ドキュメンタリー。	冊
42	あっぱれ啄木 ——『あこがれ』から『悲しき玩具』まで 林順治 著	四六判上製／248頁 定価（本体価格2500円+税） 2012年12月刊 ISBN 978-4-8460-1194-9	明治17年に生まれ、明治45年に夭折した石川啄木。啄木はなぜ「偉大なる小説」を書こうとしたのか。そしてなぜ書けなかつたのか。作品、時代背景、資料の検討、実地調査も踏まえてその生涯を丁寧にたどり、没後100年にして、望郷の天才詩人啄木の真髄に迫る。	冊
43	あのとき、文学があった ——「文學者追跡」完全版 小山鉄郎 著	A5判上製／352頁 定価（本体価格3800円+税） 2013年3月刊 ISBN 978-4-8460-1207-6	記者である著者が追跡し続けた数々の作家たちと文学事件。文壇が、状況が、そして作家たちが、そこには在った。1990年代前半の文壇の事件を追い、当時「文學界」に連載した記事、「文學者追跡」の完全版。	冊
44	「大菩薩峠」を都新聞で読む 伊東祐吏 著	四六判上製／296頁 定価（本体価格2500円+税） 2013年5月刊 ISBN 978-4-8460-1211-3	現在の単行本が「都新聞」連載時（1913～21）の三分の二に縮められた（ダイジェスト版）であることを発見した著者は、完全版にのっとった新しい「大菩薩峠」論を提唱する！	冊
45	胸に突き刺さる恋の句 ——女性俳人 百年の愛とその軌跡 谷村鯛夢 著	四六判上製／256頁 定価（本体価格2000円+税） 2013年3月刊 ISBN 978-4-8460-1223-6	久女が悩む、多佳子が笑う、信子が泣く、真砂女がしのぶ、平塚らいてうが挑発する、武原はんがささやく。明治以降100年の女性俳人たちが詠んだ恋愛の名句と、女性誌が果たした役割を読み解く。	冊
46	テクストの対話 ——フォーカーとウェルティの小説を読む 本村浩二 著	四六判上製／304頁 定価（本体価格2500円+税） 2013年3月刊 ISBN 978-4-8460-1231-1	「作者の死」から生まれた「間テクスト性」をキー概念に、二作家のテクストが取り交わす対話に注目する。「作者かテクストか」という対立的思考ではなく両者を二重の権威として見ることで、新たな視座を獲得し批評のさらなる地を拓こうとする、清新にして緻密な意欲作。	冊
47	挑発の読書案内 喜多哲正 著	四六判上製／232頁 定価（本体価格2000円+税） 2013年9月刊 ISBN 978-4-8460-1260-1	ノーベル文学賞を受賞したバルガス・リヨサの「作家がテーマを決めるのではなく、テーマが作家を決める」という箴言を、小説家として身をもって体现した、著者渾身の文芸評論！	冊
48	甦る放浪記 復元版覚え帖 廣畑研二 著	四六判上製／232頁 定価（本体価格2500円+税） 2013年11月刊 ISBN 978-4-8460-1278-6	『放浪記』刊行史上はじめて、15種の版本をつぶさに比較検討し、伏せ字を駆除せ、『校訂復元版、をものした著者による「新放浪記論」。『放浪記』に隠された謎と秘密が暴かれる！	冊
49	俳諧つれづれの記 ——芭蕉・蕪村・一茶 大野順一 著	四六判上製／224頁 定価（本体価格2200円+税） 2014年2月刊 ISBN 978-4-8460-1294-6	近世俳諧史の前・中・後の三期を代表する芭蕉・蕪村・一茶をつらねて、それぞれの個性的の所在をさぐりながら、近世という時代の思想的な変遷を跡づけてゆく。人と作品の根柢にあるものは何かを深く洞察する。	冊
50	村上春樹のドラマ ——「音」から「言葉」へ イエレナ・プレドヴィッチ 著	四六判上製／288頁 定価（本体価格3000円+税） 2014年3月刊 ISBN 978-4-8460-1302-8	村上春樹の作品構造を読み解くカギは、初期三作品（風の歌を聴け、世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド、ノルウェイの森）の時間・空白・数値にある！新進のセルビア人研究者によるユニークな労作。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

冊

## ■文学・随筆 &gt; 評論

page 6/9

51	ターミナル・ビギニング ——アメリカの物語と言葉の力 吉田迪子ほか 著	四六判上製／328頁 定価（本体価格3000円+税） 2014年7月刊 ISBN 978-4-8460-1336-3	ノーベル文学賞作家トニー・モリスンの『ビラヴド』などの翻訳で知られるアメリカ文学者、吉田迪子氏に捧ぐ追悼論文集。大学院生時代に薫陶を受け、現在は大学で教鞭を取っている研究者ら十余名が、現代社会のアクチュアルな問題を、物語の批評を通じ深く掘り下げる。	冊
52	編集少年 寺山修司  久慈きみ代 著	四六判上製／432頁 定価（本体価格3800円+税） 2014年8月刊 ISBN 978-4-8460-1346-2	青森の青春時代を駆け抜けた寺山修司の軌跡。中学時代の「学級新聞」、高校時代の「生徒会誌」、60年ぶりの「新発見」となる文芸誌『白鳥』などに基づき、「寺山修司・編集者＝ジャーナリスト説」を高らかに謳う労作！ 単行本未収録作品を多数収録。	冊
53	中野重治と戦後文化運動 ——デモクラシーのために 竹内栄美子 著	四六判上製／416頁 定価（本体価格3800円+税） 2015年10月刊 ISBN 978-4-8460-1451-3	プロレタリア文学と3.11。マルクス主義、アナキズム、W・サイードに導かれ近代文学を追究してきた著者が、新しい視座より松田解子・佐多稻子・山代巴・小林多喜二・中野重治の作品群を俎上に載せる。	冊
54	誤植文学アンソロジー ——校正者のいる風景 高橋輝次 編著	四六判上製／240頁 定価（本体価格2000円+税） 2015年12月刊 ISBN 978-4-8460-1468-1	誤植も読書の醍『誤』味？ 一字の間違いが大きな違いとなる誤植の悲劇、活字に日夜翻弄される校正者の苦心と失敗。吉村昭、杉本苑子、和田芳恵、上林暁らが奥深い言葉の世界に潜む『文学』の舞台裏を明かす。	冊
55	漱石文学の視界  有馬弘純 著	四六判上製／356頁 定価（本体価格2800円+税） 2016年2月刊 ISBN 978-4-8460-1480-3	漱石文学に半世紀にわたって呪縛されてきた筆者が、独自の視点から『三四郎』『明暗』『それから』を読み解く。巻末に書き下ろし「漱石文学の視界」を置いて全体を俯瞰する！	冊
56	夢二を変えた女 笠井彦乃  坂原富美代 著	四六判上製／362頁 定価（本体価格2200円+税） 2016年6月刊 ISBN 978-4-8460-1518-3	大正9年、23歳で世を去った笠井彦乃は竹久夢二との生活を5年3ヶ月で終えた。その間、彦乃が夢二の芸術上の同志であった事、夢二が死去するまで彦乃を心に抱き続けた事を解き明かし、夢二／彦乃像の変革に迫る！	冊
57	天使の誘惑  新木正人 著	四六判上製／288頁 定価（本体価格2800円+税） 2016年6月刊 ISBN 978-4-8460-1532-9	擾乱の1970年代前後に、新木正人はリトルマガジンに拠り、得意な文体を駆使する書き手として鮮烈な印象を残しながらも、その後長い沈黙の中にあった。いまも異彩を放つそれら作品群に加え、最新の論考も収録した初の評論集。	冊
58	英国唯美主義と日本  伊藤勲 著	A5判上製／352頁 定価（本体価格5800円+税） 2017年1月刊 ISBN 978-4-8460-1575-6	英國唯美主義と日本の芸術との深い関わりとは？ 19世紀後半の英國唯美主義を支えた日本趣味の実態とは？ ロセッティ、ペイター、ワイルド、ハーンらの仏教思想への近接など、両国の芸術の深い繋がりを読みとく比較芸術論。図版多数。	冊
59	吉本隆明 詩歌の呼び声 ——岡井隆論集 吉本隆明 著／松岡祥男 編	四六判上製／336頁 定価（本体価格2400円+税） 2021年7月刊 ISBN 978-4-8460-1616-6	この本は吉本隆明の半世紀にわたる、岡井隆（一九二八～二〇二〇）に関する論考・講演・推薦文と対話を集成したものである。（中略）詩人と歌人の違いはあっても、実作はもとより、社会的見識と人格的教養においても、まさに両雄並び立つという様相を呈していたのである。	冊
60	文体のポリティクス ——ウォルター・ペイターの闘争とその戦略 野末紀之 著	A5判上製／300頁 定価（本体価格5500円+税） 2018年10月刊 ISBN 978-4-8460-1661-6	代表作『ルネサンス』刊行後、ペイターは保守派からさまざまな批判を受け、それに呼応するかのように独自の文体観を展開し先鋭化していく。文体とそれに直結する問題をめぐるペイターの闘争とその戦略を明らかにする。	冊



▶ご注文先  
**FAX: 03-3264-5232**

〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

様 冊

■文学・随筆 > 評論

page 7/9

61	死の貌 ——三島由紀夫の真実 西法太郎 著	四六判上製／304頁 定価（本体価格2800円+税） 2017年11月刊 ISBN 978-4-8460-1669-2	驚愕の事実が明らかに。隠された謎、果たされなかった遺言。三島自身がモデルのブロンズ裸像発見！「花ざかりの森」自筆原稿、橋の会突入メンバーの想い、川端康成との確執、代作疑惑などに切り込む。三島の裁判記録を長年研究する著者の論考が三島研究に一石を投じる。	冊
62	波瀾万丈の明治小説 杉原志啓 著	四六判並製／240頁 定価（本体価格2000円+税） 2018年6月刊 ISBN 978-4-8460-1690-6	本書は『表現者』に連載した「明治の驚くほど面白い物語を読もう」がベース。「明治は遠くなりにけり」がまさに現実になっているが、いまこそ明治の叡智に学び、物語を見直すときだ。そこには驚くほど魅力的な物語世界が繰り広げられている。	冊
63	西部邁発言①「文学」対論 西部邁 著	四六判並製／256頁 定価（本体価格2000円+税） 2018年5月刊 ISBN 978-4-8460-1715-6	戦後保守思想を牽引した思想家、西部邁は文学の愛と造詣も人並み外れていた。古井由吉、加賀乙彦、辻原登、秋山駿らと忌憚のない対話・対論が、西部思想の文学的側面を明らかにする！司会・解説：富岡幸一郎。	冊
64	里村欣三の風骨 ——小説・ルポルタージュ選集全一巻 里村欣三 著／大家眞悟 編著	A5変判上製／800頁 定価（本体価格6800円+税） 2019年3月刊 ISBN 978-4-8460-1726-2	底辺に生きる人々に心惹かれた作家・里村欣三。元従兵忌避者、後にプロレタリア作家として活躍、昭和20年ルソン島で報道從軍中に被爆死した。波乱の人生を貫いたその眼差しには「時代」の桎梏を突き抜ける普遍性がある。本書には里村欣三の作的相貌を示す42作品を一挙収録！	冊
65	蓮田善明 戦争と文学 井口時男 著	四六判上製／320頁 定価（本体価格2800円+税） 2019年1月刊 ISBN 978-4-8460-1746-0	三島との関係で知られる蓮田善明は、日本浪漫派のなかでも重要な役割を果たした。井口時男はこの蓮田善明を、自決に至る戦争との関わり、そして文学との関わりを中心に描き出す。三島や日本浪漫派、保田與重郎を含めて蓮田善明を論じる、初の本格論考。	冊
66	林芙美子全文業録 ——未完の放浪 廣畑研二 著	四六判上製／640頁 定価（本体価格6800円+税） 2019年6月刊 ISBN 978-4-8460-1769-9	戦争と検閲に封印された未発表作品をはじめとする新資料730点から、詩稿・小説など40点の佳作・秀作を厳選して再現。著者が全て実査した、1900点を超える作品・対談・単行本の目録が、林芙美子の詩業と文業の全体像を初めて明らかにし、從来の研究史を根底から覆す。	冊
67	幸徳・大石ら冤罪に死す ——文学・政治のく呪縛を剥ぐ 木村勲 著	四六判上製／320頁 定価（本体価格3000円+税） 2019年3月刊 ISBN 978-4-8460-1787-3	「大逆事件」でいいのか——？ 明治44年に幸徳秋水・大石誠之助らは「大逆事件」の名の下に死刑を執行される。著者は、佐藤春夫・与謝野鉄幹・山県有朋らを軸にして、「事件」の再構成を試みる！	冊
68	荷風と玉の井 ——「ぬけられます」の修辞学 嶋田直哉 著	四六判上製／256頁 定価（本体価格2200円+税） 2019年4月刊 ISBN 978-4-8460-1820-7	玉の井バラバラ殺人事件が起こり、時に「魔窟」とも呼ばれた街に荷風は足繁く通い、ルボ文学のような形で物語を生み出した。『墨東綺譚』『断腸亭日乗』などを含めて政治学、图像学、地政学などのこれまでにない視点で論じて、荷風と玉の井の秘密を解き明かす。	冊
69	ふたりの村上 ——村上春樹・村上龍論集成 吉本隆明 著／小川哲生 編	四六判上製／272頁 定価（本体価格2600円+税） 2019年7月刊 ISBN 978-4-8460-1828-3	村上春樹と村上龍。『ノルウェイの森』と『コインロッカー・ペイビーズ』で一躍、時代を象徴する作家となったふたりの村上。その魅力と本質に迫る吉本隆明の「村上春樹・村上龍」論。16年間の思索の軌跡を示す全20稿を集成！	冊
70	平成椿説文学論 富岡幸一郎 著	四六判並製／240頁 定価（本体価格1800円+税） 2019年10月刊 ISBN 978-4-8460-1848-1	40年以上活躍する批評家が、平成という廃墟から文学を問う！社会と向き合う文学批評。吉田満、大岡昇平、中島敦、新渡戸稻造、野間宏、林房雄、島崎藤村、小島信夫、舞城王太郎、目取真俊、江藤淳、内村鑑三、武田泰淳、中野重治…	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232

〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

様 冊

■文学・随筆 > 評論

page 8/9

71	ドストエフスキイ 転回と障害 福田勝美 著	四六判上製／480頁 定価（本体価格3800円+税） 2019年7月刊 ISBN 978-4-8460-1855-9	『罪と罰』以降の長編作品を脱構築する試み。近代ロシア社会の苛酷な現実の内側でどうろを巻くドストエフスキイの<靈的な存在>たる革命的精神、その転回と障害を読み解く	冊
72	黙示録論 ほか三篇 ——D・H・ロレンス評論集 D・H・ロレンス 著／井伊順彦 訳	四六判上製／256頁 定価（本体価格2500円+税） 2019年8月刊 ISBN 978-4-8460-1857-3	英国モダニズム期に輝くロレンス渾身の傑作が、70年ぶりの新訳で甦る！近代社会における個人の在り方を真摯に問うたロレンスの絶筆『黙示録論』。その内容を補完する意味合いをもつ評論三篇を併録した、ロレンス文学の集大成。	冊
73	柄谷行人 〈世界同時革命〉のエチカ 宗近真一郎 著	四六判上製／216頁 定価（本体価格2200円+税） 2019年9月刊 ISBN 978-4-8460-1866-5	なぜ、柄谷行人は文学から去ったのか？「形式化」から「交換様式論」への回路をたどり、柳田国男の実験への同意、吉本隆明との通底の強度、加藤典洋とのコントラストをつぶさに検証するボリューム豊かな柄谷行人論。	冊
74	リリカル・クライ (Lyrical Cry) ——批判集1983-2020 林浩平 著	四六判上製／520頁 定価（本体価格3800円+税） 2020年9月刊 ISBN 978-4-8460-1894-8	現代を生きる詩人の縦横無尽な思索のキ・セ・キ（軌跡、奇蹟）詩、文学、美術、舞蹈、ロックという70年代から2010年代まで文化の先端を論じてきた批評の集大成。	冊
75	エフィメラル ——スペイン新古典悲劇の研究 富田広樹 著	四六判上製／336頁 定価（本体価格3800円+税） 2020年3月刊 ISBN 978-4-8460-1918-1	日本では研究者の層がきわめて薄いとされる、スペイン十八世紀文学、なかでも十八世紀最後の三十年間に一瞬だけ花開いた芸術、「新古典演劇」に焦点をあて、そこに秘められた演劇と国家との関係を探っていく。スペイン古典演劇の入門書としての役割も果たす、刺激に満ちた論考。	冊
76	シベリア記 ——遙かなる旅の原点 加藤九祚 著	四六判上製／272頁 定価（本体価格2200円+税） 2020年8月刊 ISBN 978-4-8460-1949-5	韓国慶尚北道出身で、文化人類学者、考古学者の加藤九祚氏。その原点となるシベリアでの捕虜・抑留の体験と、日本・朝鮮・ロシア（ソ連）とシベリアについての考察、シベリアを回想する隨想、自筆履歴などで構成。序文は川崎建三。	冊
77	空襲にみる作家の原点 ——森内俊雄と瀬戸内寂聴 富永正志 著	四六判上製／200頁 定価（本体価格2000円+税） 2020年8月刊 ISBN 978-4-8460-1970-9	燃え盛る火の中を眉山に迷い込み、九死に一生を得た森内俊雄、北京から引き揚げた際、母の焼死を知らされた瀬戸内寂聴――。徳島大空襲が作家の人生と文学に与えた影響を、2人と親交のある徳島県立文学書道館館長の著者が丹念に読み解く異色の作家論。	冊
78	宮澤賢治 浅草オペラ・ジャズ・レビューの時代 菊池清磨 著	A5判上製／314頁 定価（本体価格3800円+税） 2021年4月刊 ISBN 978-4-8460-2010-1	近代を生きた宮澤賢治の生涯とパラレルに展開した浅草オペラの変遷の歴史を辿りながら、近代音楽へ深い洞察をしめす賢治の知られざる姿に迫る！巻末には、宮澤賢治年譜・浅草オペラ・音楽芸能史年表、浅草オペラ俳優人名録を付す。	冊
79	疑惑の作家 「門田隆将」と門脇謹 柳原滋雄 著	四六判並製／320頁 定価（本体価格1500円+税） 2021年4月刊 ISBN 978-4-8460-2041-5	人気作家のモラルを問う。映画『Fukushima50』や書籍『疫病2020』で知られるベストセラー作家の『盗用』は、2015年最高裁で認定された『風にそよぐ墓標』事件だけではなく、『この命、義に捧ぐ』でも行われていたことを立証する！	冊
80	異邦人の歌 添田馨 著	四六判上製／256頁 定価（本体価格2200円+税） 2021年7月刊 ISBN 978-4-8460-2060-6	なぜ彼は〈闘いの人生〉を選び取ったのか？なかにし礼の原点は、少年時代の満州での、祖国に捨てられたという思いと引揚者としての異邦人経験にあった。恋愛の歌に自らの戦争体験を忍ばせたことにもそれが窺われる。売れっ子作詞家時代はもちろん、直木賞作家として、その後の闘病生活を通じてその思いを片時も手放さなかった。――彼の闘いの生	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

冊

■文学・随筆 &gt; 評論

page 9/9

81	田漢と李大釗 田偉 著	四六判並製／184頁 定価（本体価格1200円+税） 2021年12月刊 ISBN 978-4-8460-2132-0	中国共産党100周年と中日文化交流 国歌『義勇軍進行曲』（聴耳作曲）を作詞した田漢は、1916年から22年まで日本（文京区）に居住し、李大釗の影響も受けつつ、多くの日本人の知己を得て劇作家として成長する。田漢の姪による、田漢の波乱に満ちた物語。	冊
82	日本近代文学の潜流 大和田茂 著	四六判上製／528頁 定価（本体価格5000円+税） 2022年5月刊 ISBN 978-4-8460-2176-4	社会と文学と人と 1910～20年代の労働文学、民衆文学、プロレタリア文学を研究対象としてきた著者が、文学史の表層から隠れた深層を抉り出す！	冊
83	つながりのつながりのつながり 神尾達之 著	四六判上製／236頁 定価（本体価格2500円+税） 2022年7月刊 ISBN 978-4-8460-2184-9	エイズと新型コロナで区切られる40年間を歩き、感染や寄生や共生や共生、インターネットやSNS、友達や絆、発酵や腸内細菌やゾンビなど、つながりをめぐるイメージとコトバをたどつた、historyならぬ hi-story。	冊
84	フランソワーズ・パストル 桑原真夫 著	四六判上製／248頁 定価（本体価格2400円+税） 2022年7月刊 ISBN 978-4-8460-2185-6	留学中の遠藤周作がパリで出会った才媛、フランソワーズ。日本と數奇な縁で結ばれたその短い生涯を、二人の交わした書簡と遺族らへの丹念な取材から浮かび上がらせる。次姉ジュンヌヴィエーヴの手記、および未公開の遠藤の恋文19通全文を特別収録。	冊
85	鷗外を考える 木村勲 著	四六判上製／304頁 定価（本体価格3000円+税） 2023年2月刊 ISBN 978-4-8460-2219-8	ヤヌスとしての鷗外 高雅に潜む冷笑、傍観主義を標榜…。元老山県に密着し漱石と確執、幸徳事件へ執心— 没後百年、近代の陰影を刻む文学の深奥に迫る。	冊
86	羅針盤なき航海 張競 著	四六判上製／340頁 定価（本体価格3000円+税） 2023年2月刊 ISBN 978-4-8460-2236-5	サントリー学芸賞受賞の比較文学者が見つめる、緊張・対立・分断の現代社会とその先の風景。中篇「疾走する技術に引き裂かれた社会と文化の行方」ほか、最新の文明批評と書評を含む93篇を収録。	冊
87	徳永直の創作と理論 ——プロレタリア文学における労働者作家の大衆性 和田崇 著	四六判上製／440頁 定価（本体価格4500円+税） 2023年8月刊 ISBN 978-4-8460-2301-0	労働者出身のプロレタリア作家は、知識人たちとどのように対峙し、社会主義と戦争の時代の中で作品を書き続けたのか。大衆性が持つ可変的性質（革新一日和見一保守）の観点から、徳永の文学活動を再検討。約半世紀ぶり・研究史上2冊目となる徳永直論。	冊
88				冊
89				冊
90				冊



▶ご注文先  
**FAX: 03-3264-5232**  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様

冊数計

冊

■文学・随筆 ≫ 詩歌

page 1/3

1	吟遊詩人マルティン・コダックス ——7つのカンティーガス 浅香武和 編著	四六変判上製／84頁 定価（本体価格2000円+税） 2015年8月刊 ISBN 978-4-8460-1431-5	マドリードの古書店主によって発見された、十三世紀の吟遊詩人マルティン・コダックスの「7つのカンティーガス」。一葉の写本を手がかりに、ガリシア・ポルトガル文学最古の抒情詩と音楽を、女声・フィーデル・リコーダー・打楽器の調べと共にお届けする。CDつき。	冊
2	無言歌 詩と批判 築山登美夫 著	四六判上製／312頁 定価（本体価格3000円+税） 2015年11月刊 ISBN 978-4-8460-1479-7	3.11以後、書き継がれた詩と思考のドキュメント。長年に渡り詩の創作に携ってきた著者が、詩人吉本隆明を追悼する論抄も収録。	冊
3	五七五転ばぬ先の知恵ことば ——転倒予防川柳2011-15 武藤芳照 著／日本転倒予防学会 監修	B6変判並製／176頁 定価（本体価格1400円+税） 2016年10月刊 ISBN 978-4-8460-1570-1	傑作ぞろいの転倒予防川柳！ 10月10日は「転倒予防の日」。予防学会により公募が始まった2011年から15年までの入賞作を一気に紹介！	冊
4	横川唐陽『唐陽山人詩鈔』本文と解題 横川端・佐藤裕亮 編	四六判上製／336頁 定価（本体価格3000円+税） 2017年11月刊 ISBN 978-4-8460-1648-7	明治・大正期に陸軍の軍医を務め、森鷗外に漢詩を教えた漢詩人・横川徳郎（唐陽）の傑作詩集『唐陽山人詩鈔』を影印復刻。唐陽の足跡と横川家の物語とともに、唐陽漢詩の世界を探求する。「解題」として訳注や資料、年譜を多数掲載、唐陽作品鑑賞・研究の途を拓く1冊。	冊
5	笑いのシャワー 江口正子 著	B6変判並製／112頁 定価（本体価格1000円+税） 2019年12月刊 ISBN 978-4-8460-1881-8	「鬼女房と／うっかり口を滑らせる／女房の耳の故障で命拾い」——すべて実話をもとにしたユニーク詩集です。思わずどつきり、大笑い。辛口なのに、読むと不思議と心が軽くなる、よりすぐりの48編。	冊
6	全身詩人 吉増剛造 林 浩平 著	四六判上製／288頁 定価（本体価格2600円+税） 2023年12月刊 ISBN 978-4-8460-2306-5	詩人、批評家の林浩平は2007年に『裸形の言ノ葉—吉増剛造を読む』を発表、吉増の自伝の聞き手をつとめた。今回新たに書き下ろした吉増剛造論を中心に往復書簡、対話などをまとめ、写真、映像、パフォーマンスと多様に活躍する最も重要な詩人の「現在」を示す。	冊
7	私のすばる 112号 水上紅 著	A5判中綴じ製／32頁 定価（本体価格476円+税） 2010年8月刊 ISBN 978-4-8460-0926-7	水上紅が個人で編集し、NHKラジオなどでも紹介された詩誌。発売以来30年、みずみずしい感性にあふれた詩は多くのファンを得ている。金子光晴の最後の弟子といわれる詩人の軌跡。山茶花クラブ賞受賞記念号。	冊
8	私のすばる 113号 水上紅 著	A5判中綴じ製／36頁 定価（本体価格476円+税） 2011年4月刊 ISBN 978-4-8460-0929-8	金子光晴最後の弟子による伝統ある個人詩誌。瑞々しく透明感あふれる、選りすぐりの25詩篇をお届けする。	冊
9	私のすばる 114号 水上紅 著	A5判中綴じ製／38頁 定価（本体価格476円+税） 2012年1月刊 ISBN 978-4-8460-1121-5	〈神保町の詩人〉水上紅が個人で編集し、NHKラジオでも紹介された伝統ある詩誌。瑞々しい感性にあふれた詩は多くのファンを得てきた。金子光晴最後の弟子の、煌めく詩集。	冊
10	私のすばる 115号 水上紅 著	A5判中綴じ製／32頁 定価（本体価格476円+税） 2012年8月刊 ISBN 978-4-8460-1164-2	金子光晴の遺言によって誕生した、最後の弟子による伝統ある個人詩誌。みずみずしく透明感あふれ、魂にふれる新作詩22篇。	冊



▶ご注文先  
FAX: 03-3264-5232

〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 冊数計

様 冊

■文学・随筆 ≫ 詩歌

page 2/3

11	私のすばる 116号  水上紅 著	A5判中綴じ製／32頁 定価（本体価格476円+税） 2013年4月刊  ISBN 978-4-8460-1235-9	〈神保町の詩人〉水上紅が個人で編集し、NHKラジオでも紹介された伝統ある詩誌。発売以来、30余年、瑞々しい感性にあふれた詩は多くのファンを得てきた。金子光晴最後の弟子の、煌めく新作詩。	冊
12	私のすばる 117号  水上紅 著	A5判中綴じ製／32頁 定価（本体価格476円+税） 2013年12月刊  ISBN 978-4-8460-1290-8	金子光晴の遺言によって誕生した、最後の弟子による伝統ある個人詩誌。「花の身命」ほか、みずみずしく魂にふれる詩22篇。	冊
13	私のすばる 118・119合併号  水上紅 著	A5判中綴じ製／48頁 定価（本体価格463円+税） 2014年11月刊  ISBN 978-4-8460-1377-6	〈神保町の詩人〉水上紅が個人で編集し、NHKラジオでも紹介された伝統ある詩誌。発売以来、30余年、瑞々しい感性にあふれた詩は多くのファンを得てきた。金子光晴最後の弟子による、煌めく新作詩。	冊
14	私のすばる 120号  水上紅 著	A5判中綴じ製／36頁 定価（本体価格463円+税） 2015年7月刊  ISBN 978-4-8460-1459-9	金子光晴の遺言によって誕生した、最後の弟子による伝統ある個人詩誌。「ポエム紡ぎ」「五月の朝」「神保町」ほか。	冊
15	私のすばる 121号  水上紅 著	A5判中綴じ製／32頁 定価（本体価格463円+税） 2016年1月刊  ISBN 978-4-8460-1499-5	〈神保町の詩人〉水上紅が個人で編集し、NHKラジオでも紹介された伝統ある詩誌。発売以来、30余年、瑞々しい感性にあふれた詩は多くのファンを得てきた。金子光晴最後の弟子による新作詩集121号。	冊
16	私のすばる 122号  水上紅 著	A5判中綴じ製／28頁 定価（本体価格463円+税） 2015年6月刊  ISBN 978-4-8460-1551-0	金子光晴の遺言によって誕生した、最後の弟子による伝統ある個人詩誌。「善き人に」「あて名書き」「花乙女便」、特別企画「モーツアルト、愛の微笑み」ほか、天性の詩人によるみずみずしい新作の詩と散文全17篇。	冊
17	私のすばる 123号  水上紅 著	A5判中綴じ製／28頁 定価（本体価格463円+税） 2016年10月刊  ISBN 978-4-8460-1576-3	金子光晴の遺言によって誕生した、最後の弟子による伝統ある個人詩誌。〈明日〉にする／夕風に／宇宙の中の地球／ありがとう／亡骸に／ほか、生命力あふれる新作詩19篇。	冊
18	私のすばる 124号  水上紅 著	A5判中綴じ製／32頁 定価（本体価格463円+税） 2017年4月刊  ISBN 978-4-8460-1608-1	金子光晴の遺言によって誕生した、最後の弟子による伝統ある個人詩誌。顔を上げて／幼年の旋律／私の顔相／暫しのアルカディア／潤沢／紅鳥／ほか、天性の詩人による新作詩19篇。	冊
19	私のすばる 125号  水上紅 著	A5判中綴じ製／28頁 定価（本体価格463円+税） 2017年8月刊  ISBN 978-4-8460-1636-4	金子光晴の遺言によって誕生した、最後の弟子による伝統ある個人詩誌。元気／万物躍動／詩は神の御膳／ポエムと手紙／兵六譚／いのち／ほか、天性の詩人による新作詩と散文16篇。	冊
20	私のすばる 126号  水上紅 著	A5判中綴じ製／28頁 定価（本体価格463円+税） 2017年10月刊  ISBN 978-4-8460-1665-4	金子光晴の遺言によって誕生した、最後の弟子による伝統ある個人詩誌。心逸る友へ／お観音さまが浮かんだ／ありがとう／生命の輪廻／大願／ほか、みずみずしい新作詩24篇。	冊



▶ご注文先  
**FAX : 03-3264-5232**  
〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2-23 北井ビル  
TEL 03-3264-5254

書店様ご注文欄

貴店名・帖合

ご注文日 年 月 日

ご担当者様 品数計

様 冊

■文学・随筆 ≫ 詩歌

page 3/3

21	私のすばる 127・128合併号 水上紅 著	A5判中綴じ製／36頁 定価（本体価格463円+税） 2018年3月刊 ISBN 978-4-8460-1714-9	金子光晴の遺言によって誕生した、最後の弟子による伝統ある個人詩誌。	冊
22	私のすばる 129号 水上紅 著	A5判中綴じ製／28頁 定価（本体価格463円+税） 2018年6月刊 ISBN 978-4-8460-1733-0	金子光晴の遺言によって誕生した、最後の弟子による伝統ある個人詩誌。	冊
23	私のすばる 130号 水上紅 著	A5判中綴じ製／28頁 定価（本体価格463円+税） 2018年11月刊 ISBN 978-4-8460-1771-2	金子光晴の遺言によって誕生した、最後の弟子による伝統ある個人詩誌。	冊
24	私のすばる 131号 水上紅 著	A5判中綴じ製／32頁 定価（本体価格463円+税） 2019年3月刊 ISBN 978-4-8460-1810-8	金子光晴の遺言によって誕生した、最後の弟子による伝統ある個人詩誌。飛翔／花咲向上線／生糸の乙女よ他、天性の詩人による29篇。	冊
25				冊
26				冊
27				冊
28				冊
29				冊
30				冊